

Color Plasma Display Monitor

USER'S MANUAL MANUEL UTILISATEUR 取扱説明書

L

**READ THE INSTRUCTIONS INSIDE CAREFULLY.
KEEP THIS USER'S MANUAL FOR FUTURE REFERENCE.**

For future reference, record the serial number of your monitor.

SERIAL NO. _____

The serial number is located on the rear of the monitor.

This monitor is ENERGY STAR® compliant when used with a computer equipped with VESA DPMS.

The ENERGY STAR® emblem does not represent EPA endorsement of any product or service.

As an ENERGY STAR® Partner, Hitachi, Ltd. has determined that this product meets the



Contents related to system specifications, power requirements, accessories, and other information differ with respect to the country where this unit is purchased. For customers living in the U.S.A. or Canada, please use and refer to the instructions written in either English or French. For customers in Japan, please use and refer to the instructions written in Japanese.

Les caractéristiques, les spécifications d'alimentation, les accessoires et d'autres informations diffèrent d'un pays à l'autre. Si vous vivez au Canada ou aux États-Unis, reportez-vous aux instructions en français ou en anglais. Si vous vivez au Japon, reportez-vous aux instructions en japonais.

電源、付属品などの差異がありますので、日本国内でご購入・ご使用の際は、本書の日本語ページをご覧ください。その他の国、地域でご購入・ご使用の際は、英語またはフランス語ページをご覧ください。

「据付工事」について

本機は十分な技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは必ず工事専門業者または販売店にご依頼ください。

なお、据え付け・取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

販売店様へ

この取扱説明書は据え付け終了後お客様に必ずお渡しして、取り扱い方法の説明を行ってください。

高調波ガイドライン適合品

NOTE:

The information in this manual is subject to change without notice. The manufacturer assumes no responsibility for any errors that may appear in this manual.

TRADEMARK ACKNOWLEDGEMENT

VGA and XGA are registered trademarks of International Business Machines Corporation.

APPLE and Macintosh are registered trademarks of Apple Computer, Inc.

VESA is a trademark of a nonprofit organization, Video Electronics Standard Association.

All brand or product names are trademarks or registered trademarks of their respective holders.

REMARQUE:

Les particularités de l'écran couleur à plasma sont les suivantes.

Les informations contenues dans ce manuel peuvent être modifiées sans préavis. Le constructeur n'accepte aucune responsabilité pour les erreurs qui peuvent éventuellement apparaître dans ce manuel.

MARQUES DÉPOSÉES

VGA et XGA sont des marques déposées d'International Business Machines Corporation.

APPEL et Macintosh sont des marques déposées d'Apple Computer Inc.

VESA est une marque déposée d'une organisation sans but lucratif, La Video Electronics Standard Association.

Toutes les marques ou noms de produit sont des marques de commerce ou des marques déposées de leur dépositaire respectif.

お知らせ:

この取扱説明書の記載内容は、予告なく変更することがあります。

登録商標について

VGAおよびXGAはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。

APPLEおよびMacintoshは、Apple Computer Inc.の登録商標です。

VESAは、Video Electronics Standard Associationの登録商標です。

その他の社名および商品名等は各社の商標または登録商標です。

取扱説明書

日本語

このたびは日立プラズマディスプレイモニターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前に、必ず、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



特 長

大画面・高精細プラズマディスプレイパネル採用

表示画素1024×1024の42型プラズマディスプレイパネルを採用し、高精細かつ大画面で薄型のフラット・ディスプレイを実現します。地磁気や周囲の電源ラインなどによる磁気の影響がないため、色ズレ・画面歪みのない高品質な表示をします。

マルチメディア入力機能

RGB入力用としてミニDsub端子を2系統装備しました。メニュー画面により、RGB信号またはコンポーネント信号※の入力切換えができますので、パソコンから映像機器まで対応できます。さらに、スピーカー出力端子も用意しました。

※オプションのビデオユニットを挿入した場合に可能です。

マルチスキャンコンバータおよびフレックス・コントロールLSI採用

640×400、640×480のVGAから1600×1200のUXGAまで、幅広いパソコン信号に対応しています。

簡単リモコンとオンスクリーン・ディスプレイ・システム

付属のリモコンにより簡単に画面調節ができます。さらに、オン・スクリーン・ディスプレイ・システムが信号の受信状態や調節内容をわかりやすく画面表示します。

パワーセーブ対応

入力信号が無いときは、自動的に消費電力を抑えるパワーセービングシステムが働きます。

国際エネルギースターのパワーセービングシステムを備えています。VESA DPMS対応のコンピューターに接続して使用すれば、未使用時の消費電力を抑えることができます。

主要規格クリア

電波障害自主規制VCCI-B基準適合の他、国内高調波抑制対策ガイドラインにも適合した高品質ディスプレイモニターです。

オプションビデオユニットについて

オプションのビデオユニットを装着することにより、次のような機能が得られます。

- ①コンポジット/S端子およびコンポーネント端子が追加されます。また、ループスルー機能としてコンポジットビデオ出力端子も用意しました。
- ②パソコン以外の多くのAV機器との接続が可能となります。
- ③D-Sub端子（RGB1、RGB2）にコンポーネント入力が可能となります。

オプション（別売）

詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

1. ディスクトップスタンド：CMPAD05
2. 壁掛けユニット：横置き用CMPAK05、
縦・横置き用CMPAK15
壁面に本機を取り付けるための壁面設置用ブラケットです。
3. 天吊りユニット：CMPAT05
4. プラズマモニター専用スピーカー：CMPAS04（幅10.2mm）
2.5cmドーム型円形ツイーターと8cm円形ウーハー2個を配置した2ウェイスピーカーです。
5. ビデオユニット：CMPAV14
本機でビデオ信号を見るための拡張ユニットです。

も く じ

| | |
|--------------------|----|
| 特 長 | 2 |
| 本書の見方 | 3 |
| 絵表示について | 3 |
| 書式の概要 | 3 |
| 使用上のご注意 | |
| （安全に正しくお使いいただくために） | 4 |
| 安全上のご注意 | 4 |
| お守りください | 8 |
| お知らせ | 9 |
| 標準付属品 | 9 |
| 各部の名称 | 10 |
| 本体 | 10 |
| リモコン | 11 |
| 乾電池の入れかた | 11 |
| リモコンの取り扱い | 11 |
| 設置方法 | 12 |
| 据え付け | 12 |
| 転倒防止について | 12 |
| パソコンと接続 | 13 |
| ビデオ映像機器と接続 | 14 |
| 電源コードの接続 | 15 |
| ビデオユニットの取り付けかた | 15 |
| スピーカーユニットの取り付けかた | 15 |
| 操作方法 | 16 |
| 電源の入/切り | 16 |
| 入力切換 | 17 |
| 音量調節 | 17 |
| 音声ミュート（消音） | 17 |
| サイズ切り換え | 18 |
| 2画面で表示させる | 18 |
| 入力信号画面表示 | 18 |
| 画面の位置やクロックを自動調節する | 19 |
| 複数のモニターを個別に操作する | 19 |
| メニュー画面の使いかた | 19 |
| PICTURE MENU | 20 |
| SOUND MENU | 21 |
| DISPLAY MENU | 22 |
| FUNCTION MENU | 24 |
| OTHER MENU | 25 |
| その他の機能 | 26 |
| 自動ストア | 26 |
| 信号チェック | 26 |
| パワーセービングシステム | 27 |
| 2画面表示表 | 27 |
| プラズマディスプレイの焼付きについて | 28 |
| お知らせ | 28 |
| 故障かな…と思ったら | 29 |
| 故障とまちがえやすい現象 | 29 |
| 正常に表示しない場合の対処方法 | 31 |
| 製品仕様 | 32 |
| 信号入力 | 32 |
| 推奨信号一覧 | 33 |
| アフターサービスについて | 35 |

本書の見かた

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

絵表示の意味



気をつけなければならない。「注意」を示します。



感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。



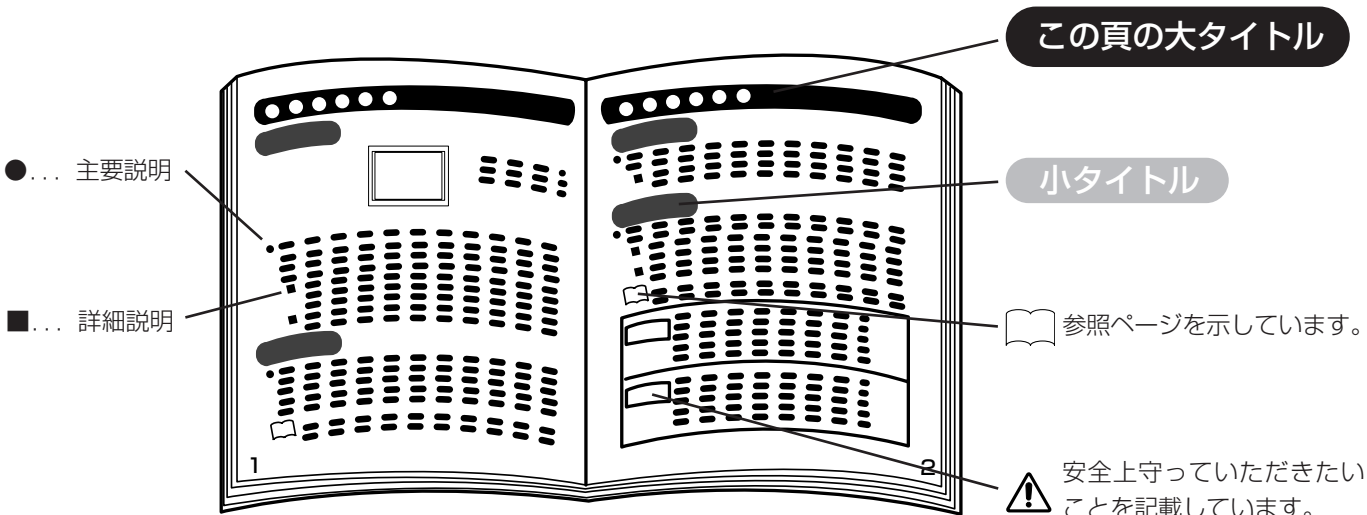
してはいけない。「禁止」を示します。



必ず行う。「強制」を示します。

書式の概要

●本書では、タイトルの表示形式や文頭記号を、おおむね下図のように統一しています。



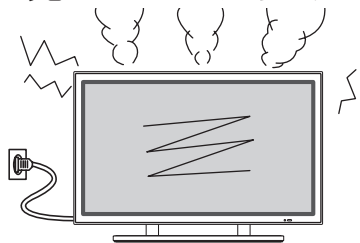
本書についてのご注意

- 本書の内容は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本書の内容は、万全を期して作成していますが、万一お気づきの点、ご不明な点がございましたらお買い上げの販売店または当社までご連絡ください。
- 運用に際しましては、ハードウェアやソフトウェアの仕様、制限などの前提条件を十分にご理解いただいたうえでご利用ください。誤って運用した結果につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容の一部あるいは全部を、無断で複製、転載しないでください。
- 本書に記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意

 **警告**

■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと

異常、故障状態とは

- 煙が出ている、へんな臭いや音がする
- 画が乱れる・映らない、音がでない
- 本機の内部に異物(水、金属など)が入ったなど

異常、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

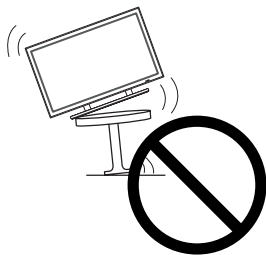
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

設置をするとき

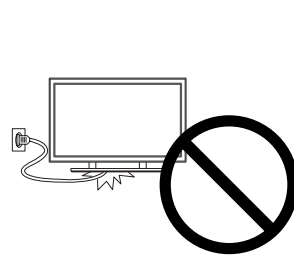
 **警告**

■不安定な場所に置かない



ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

■電源コードを本機の下敷にしない



コードに傷がついて火災・感電の原因となります。

 **注意**

■湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない



火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど。

■電源プラグなどの外部の接続線や転倒防止の処置をしたまま移動させない



火災・感電・けがの原因となることがあります。

設置をするとき (つづき)

! 注意

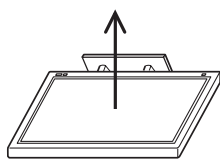
■ 通風孔をふさがない



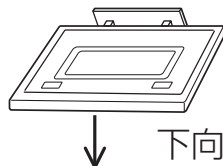
火災の原因となることがあります。
通風孔を壁から10cm以上離して据えつけてください。
特につぎのような使い方はしないでください。



- 本機をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- 風通しの悪い狭い所に置く。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。



上向き



下向き

■ 持ち運ぶときは衝撃を与えない、

落とさない



火災・感電・けがの原因となることがあります。

- 持ち運びは必ず2人以上で行ってください。

■ 転倒防止の処置を行う



倒れると、けがの原因となることがあります。

■ 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける



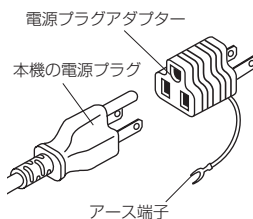
本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

■ キャスター (車) 止めをする



台にキャスター (車) がついている場合は、キャスター止めをする。
本機が動いたり、倒れたりするとけがの原因となることがあります。

■ 電源プラグアダプターで使用上の注意



- 本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器の故障・漏電時の感電防止および、電波障害防止のため、機器のアースは確実に接地してご使用ください。
- コンセントが2芯専用の場合は、アース工事が必要ですので専門業者にご依頼ください。その上で電源プラグアダプターを使用し、アース端子を接続してください。

アース接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離して行ってください。

■ 本機の近くでラジオ・FMマイク等を使用されますと、これらの機器に妨害を与える場合があります。



この場合は本機より離してご使用ください。

使用するとき

 警告

■本機の近くに花びんなどを置かない



本機の内部に水などが入ると火災・感電の原因となります。

万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

- 本機の上や周辺に花びん、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを置かないでください。



水ぬれ禁止

■本機に水を入れたり、ぬらしたりしない



火災・感電の原因となります。

- 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用はさけてください。

水ぬれ禁止

■風呂場やシャワー室で使用しない



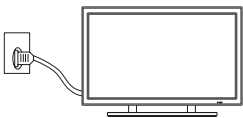
火災・感電の原因となります。

風呂場やシャワー室での使用禁止

■指定の電源電圧でご使用する



本体に表示された電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。



■衝撃を与えない



万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■裏ぶたやカバーをはずしたり、改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■電源プラグの刃や周辺に付着した埃や金属類を取り除く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

お手入れは、電源プラグを抜いてから乾いた布で行ってください。

■電源コードを傷つけない

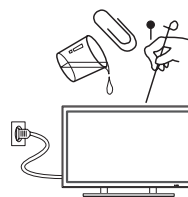


火災・感電の原因となります。傷ついた電源コードは使用しないでください。

- 傷つける、破損させる、加工する、無理に曲げる、重いものをのせる、加熱する、引っ張るなどをしないでください。



■異物を入れない



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりすると、火災・感電の原因となります。

万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。特にお子様にはご注意ください。



■雷が鳴り出したら、本機には触れない



接触禁止

感電の原因となります。

使用するとき (つづき)

 注意

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりして火災の原因となることがあります。

また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となることがあります。



■電源プラグは、ゆるみのある

コンセントに差し込まない
発熱して火災の原因となることがあります。

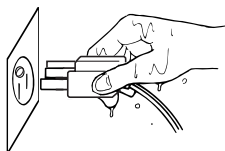
ゆるみのある場合は、販売店に交換をご依頼ください。



■ぬれた手で電源プラグを

抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

■間違った電池の使い方をしない

電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

特に、次の使い方はしないでください。

- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用
- リモコンの極性表示(プラスとマイナスの向き)とは逆向きの電池の使用



■本機の上に重いものを置かない

倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



■本機に乗ったり、ぶら下がったりしない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

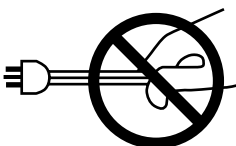
特に小さなお子様にはご注意ください。



■電源プラグを抜くときは、

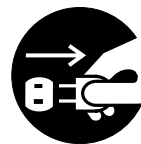
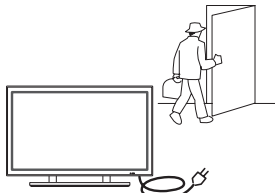
電源コードを引っ張らない

電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



■長期間ご使用にならないときは

必ず電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜くこと

使用上のご注意（つづき）

お手入れするとき

⚠ 注意

■ お手入れの際は、安全のため 電源プラグを抜く



電源プラグをコンセント
から抜くこと

■ 年に一度は内部の掃除を 販売店にご依頼ください



本機の内部にほこりがたまったまま
長い間掃除をしないと、**火災や故障
の原因**となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行
うと、より効果的です。内部の掃除費
用については販売店にご相談ください。

お守りください

■ 高温になるところに置かない

キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご
注意ください。

- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くなど。

■ お部屋は適度の明るさで

暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

■ 長時間連続して画面を見ていると

目が疲れます

時々、画面から離れて目を休めてください。

■ 適度な音量で

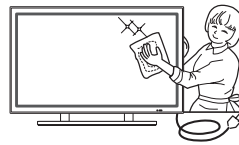
特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、
窓を閉めたりして、隣り近所への配慮を十分し、
生活環境を守りましょう。

■ 本機および本機の破片、 付属品を廃棄するときは

本機および本機の破片、付属品などを廃棄する際
は、必ず、販売店にご相談ください。
(廃棄を行なう地域の条例や規則に従ってください。)

本機は、**特定家庭用機器再商品化（家電リサ
イクル法）の対象外商品**です。

■ パネルのお手入れについて



本機のパネル表面は、柔らかい
布（綿・ネル等）で軽く乾拭き
してください。

硬い布で拭いたり、強く擦った
りしますと、パネルの表面が傷
付きますのでご注意ください。

指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で薄めた
中性洗剤に布をひたし、絞って拭き取り、乾いた柔
らかい布で仕上げてください。

■ キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどで
ふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたり
しないでください。また、ゴムやビニール製品な
どを長時間接触したままにしないでください。
変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従
ってください。

- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔ら
かい布で軽くふき取ってください。汚れがひど
いときには、水にうすめた中性洗剤にひたした
布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げて
ください。

特に、次の洗剤などは塗装を傷めますので使用
しないでください。

- ・ アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき
粉、粉石鹼、カーワックス類など

■ 搬送についてのご注意

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機
用の梱包箱とクッション材をご使用ください。

使用上のご注意（つづき）

この製品は、電気用品安全法、技術基準第二項、附表2-2に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

お知らせ

■ ご覧になる位置は

画面のたての長さの5～7倍を目安にした場所
でご覧になれば、見やすく疲れにくくなります。

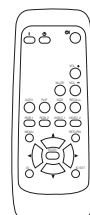
標準付属品

この製品にはディスプレイモニター本体の他に、以下のものがふくまれておりますので、ご確認ください。

●万一、欠品がございましたらお買い上げの販売店へご連絡ください。



取扱説明書
（本書）



リモコン
送信機



単3形乾電池
×2



電源コード



保証書



ゴム足*
×2

*ゴム足は壁掛設置等で本体スタンド用穴が目立つ場合にご使用ください。（取付方法は11頁参照ください。）

●取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できる場所へ大切に保管してください。

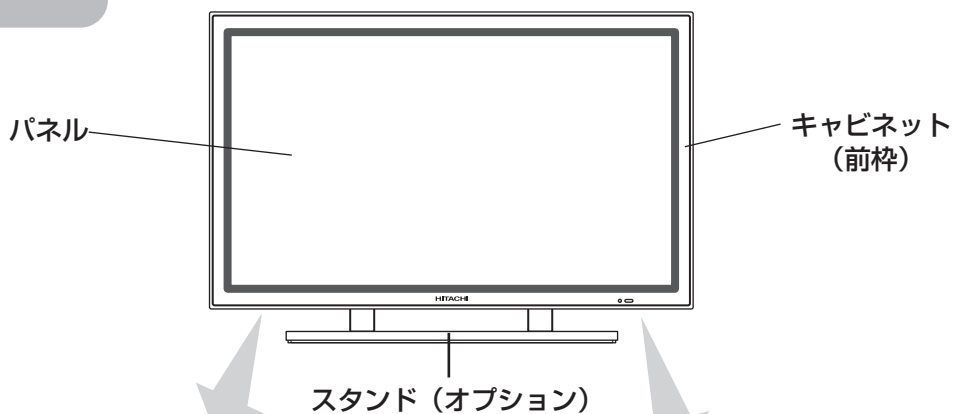
●梱包材は、将来の移動や輸送を考慮の上、保管してください。

日本語

各部の名称

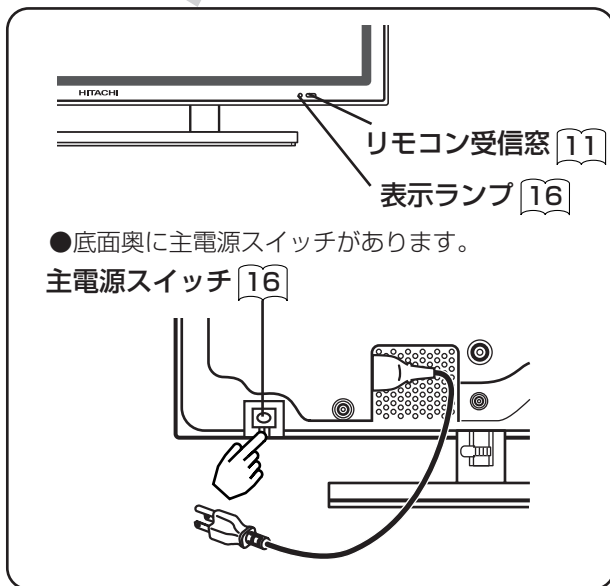
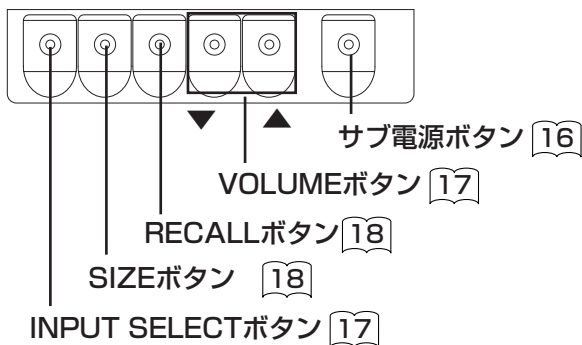
本体

前面



コントロールパネル

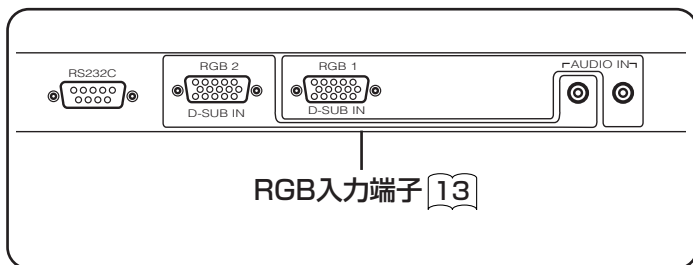
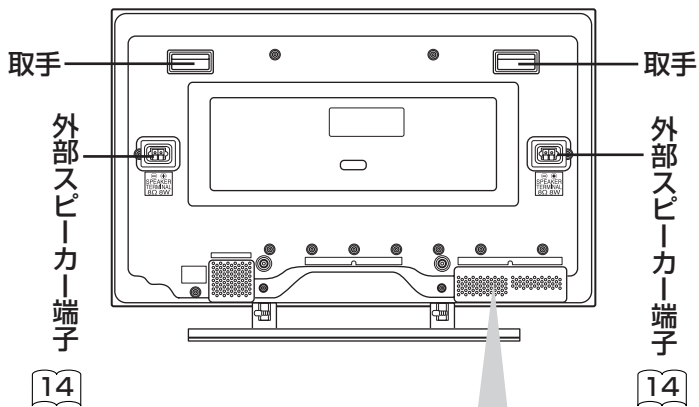
- 底面奥に調節ボタンがあります。
- 裏カバーに調節ボタンの表示があります。



後面

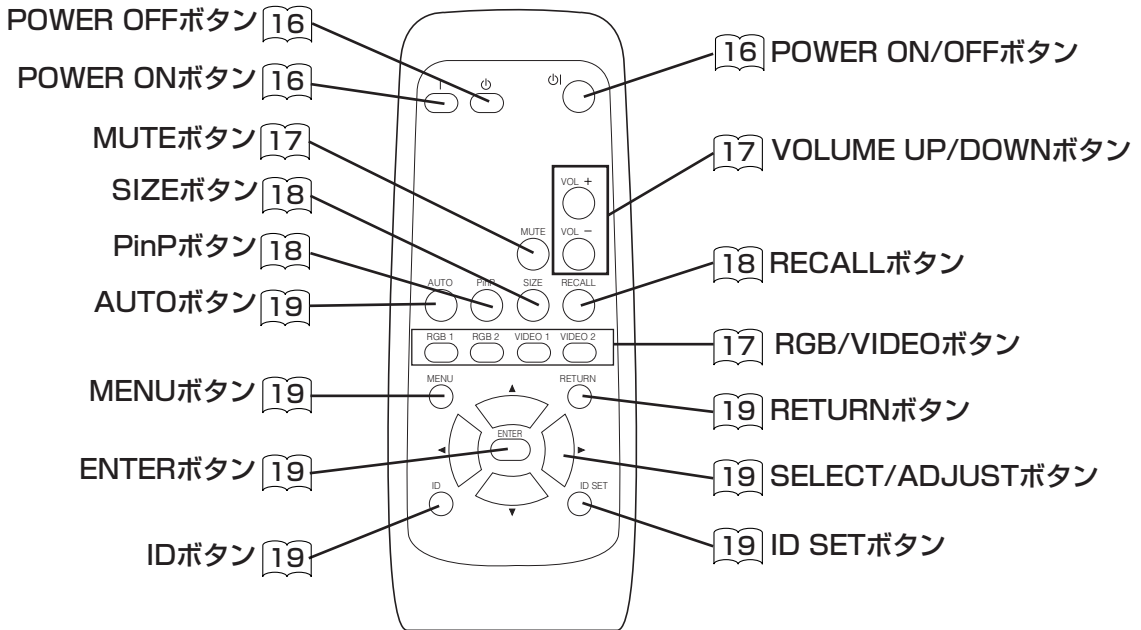
⚠ 注意 移動するとき

- この商品は重量物です。移動するときは、二人作業で持ち運びしてください。
- 持ち運びは、取手と前面側から製品下側の両端部を持って製品を保持してください。



各部の名称 (つづき)

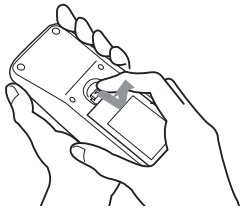
リモコン



乾電池の入れかた

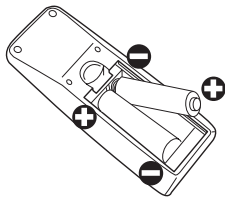
①電池ぶたをはずしてください。

電池ぶたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に引いて開けます。



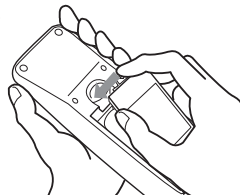
②乾電池を入れてください。

付属の単3形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。



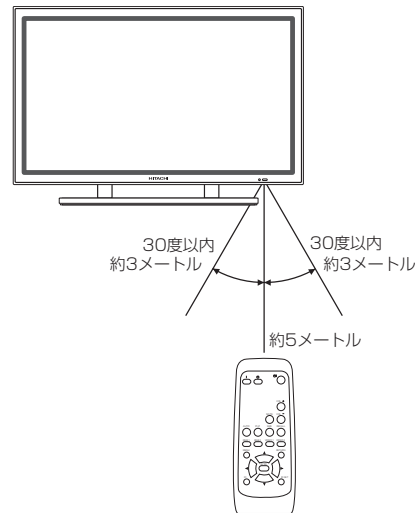
③電池ぶたを閉めてください。

電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。



リモコンの取り扱い

リモコンは、モニター本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。



⚠ 注意

- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえすと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お守りください

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- 長時間で使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
- リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにモニター本体の向きを変えてください。

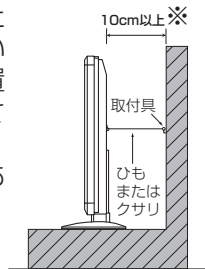
設置方法

据え付け

本機は必ず別売りのスタンドCMPAD05または壁かけユニット（横置き用CMPAK05、縦・横置き用CMPAK15）、または天吊りユニット（CMPAT05）に取り付けてお使いください。

⚠ 注意

- 壁かけユニットおよび天吊りユニットの取り付けについては、危険ですから個人での取り付けは避け、販売店にお問い合わせの上、指定の取り付け工事業者に依頼してください。
- 本機内部の温度上昇を防止するため、背面の通気孔がふさがらないよう壁などから10cm以上（床置の場合）空間距離を保ってください。通気孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。※



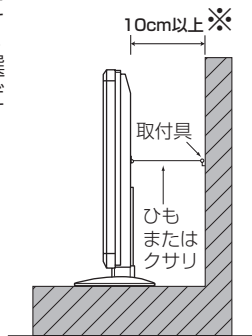
転倒防止について

⚠ 注意

本機は安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

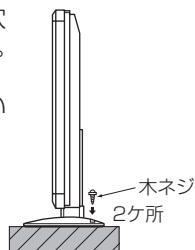
壁または柱などに固定する場合

ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱などをお選びになり、しっかりと固定してください。



卓上などに固定する場合

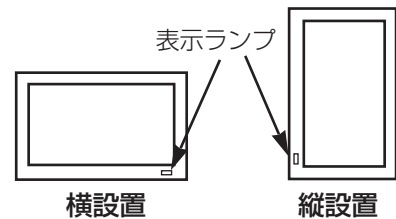
- ①図のようにスタンド後部の固定用ネジ穴に木ネジなどで固定し、ご利用ください。（左右2ヶ所）
- ②木ネジなどについては市販品をご利用いただき、しっかりと固定してください。



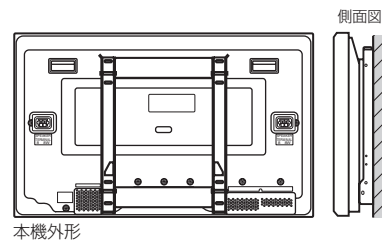
別売りの壁掛けユニット（CMPAK15）を使用する場合

壁掛けユニット（CMPAK15）を使用すると下図のように壁に取り付けることができます。

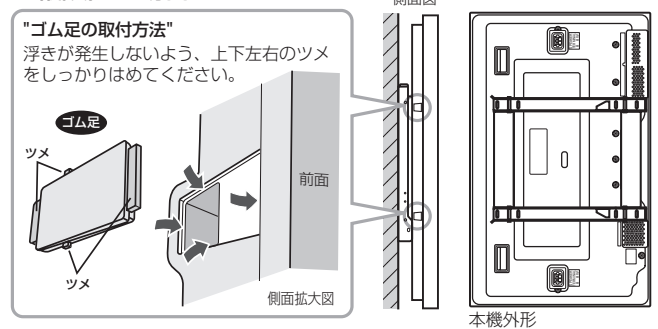
- ①壁面の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
- ②各種の壁に対応する市販のアンカー類、ネジ等を4組以上用意してください。
- ③壁掛けユニットに付属されている説明書をよくお読みの上、本機の壁面への適切な設置場所を決めてください。
- ④必要に応じ図に従って壁面にアンカー処理、下穴処理等を行ってください。



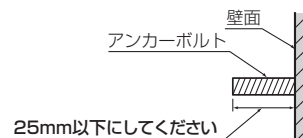
■横設置の場合



■縦設置の場合



壁面にアンカーボルトを打ち込む場合



⚠ 注意

縦設置時は、表示ランプが下になるように取り付けてください。これ以外の取り付けでは、内部温度が上がり故障や火災の原因となる可能性があります。

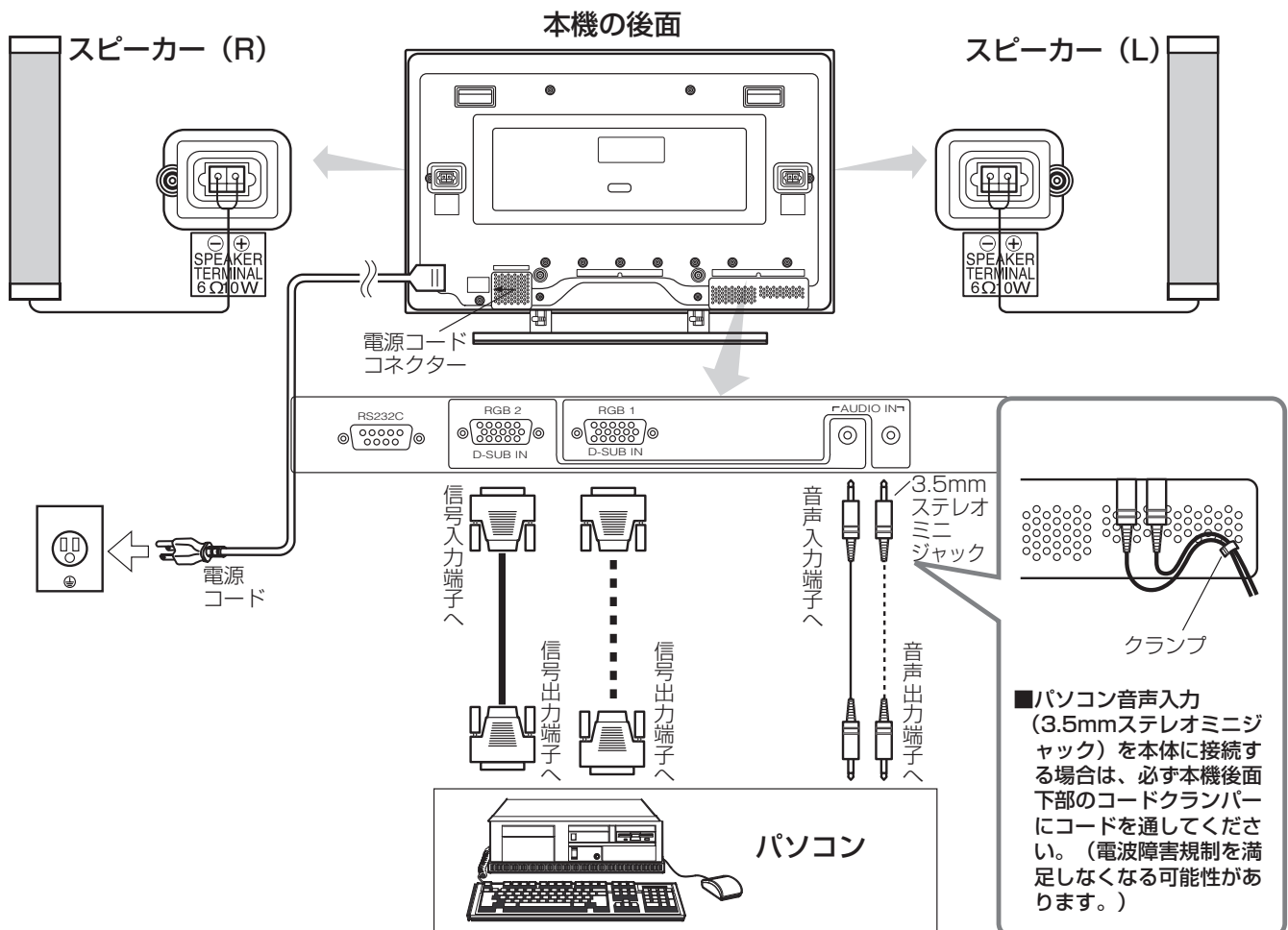
設置方法 (つづき)

「使用上のご注意」(4)～(8)をよくお読みになり、安全には十分ご注意の上、以下に従って作業を行ってください。

- 適切な設置場所を選び、安定となる場所に設置してください。
・使用するコンセント(AC100V電源)にすぐ手が届くように設置してください。
- 本機の電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

パソコンと接続

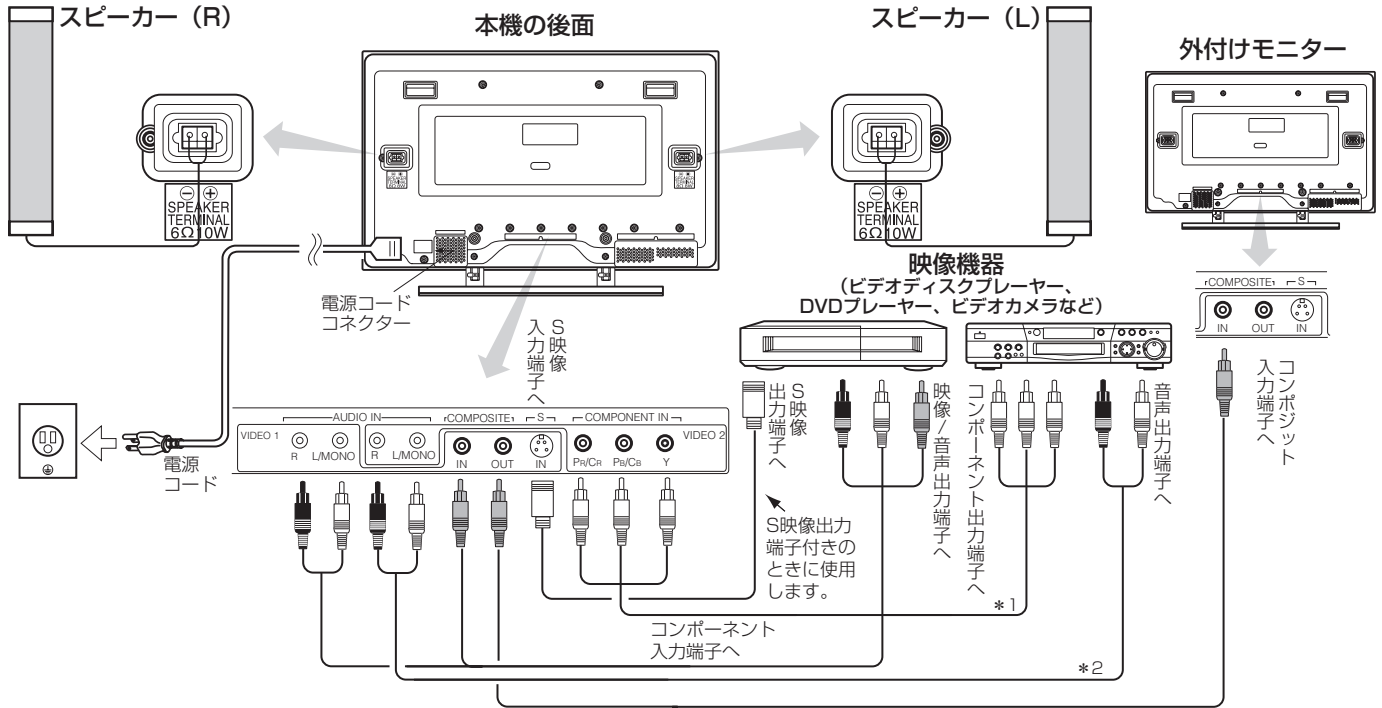
- ①ご使用になるパソコンのディスプレイ信号が、本機の仕様に合うことを確認してください。
・本機の仕様については「製品仕様」(32)～(34)をご参照ください。
- ②パソコンの電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。
- ③本機後面の信号入力端子(RGB1またはRGB2)と、パソコンのディスプレイ信号出力端子を接続してください。
・本機の入力端子とパソコンの出力端子の形状に合ったケーブルをお使いください。
・接続するパソコンの種類によっては、パソコンに付属または別売りの変換コネクタやアダプターが必要になる場合があります。詳しくは、お使いのパソコンに付属の取扱説明書をお読みになるか、パソコンの製造元または取扱店にお問い合わせください。



設置方法 (つづき)

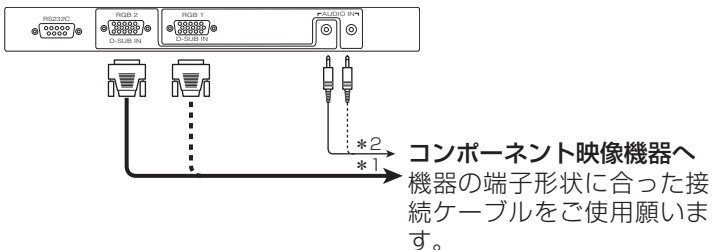
ビデオ映像機器と接続 (オプションのビデオユニット装着時)

- ①映像機器の電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。
- ②本機後面の信号入力端子と、映像機器の信号出力端子を、市販のケーブル、コネクタ類で接続してください。



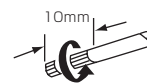
- S映像出力端子付きの映像機器をご使用の際は、S映像ケーブルにより接続されることをおすすめします。より良い画質で映像をお楽しみいただけます。
(本機はS映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S映像入力が優先されます。)
- VIDEO1 OUT端子には、75Ω終端の外付けモニターを接続することにより、本機と同じ映像をお楽しみいただけます。外付けモニターをご使用にならない場合は、必ずVIDEO OUT端子からケーブルを外してください。映像が白っぽく飽和した状態になります。

*RGBコンポーネント設定時 (設定は **24** 参照)

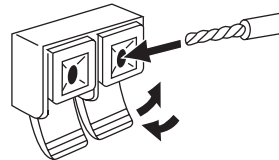


スピーカーと接続する

本機にはスピーカーシステム(別売)接続用にスピーカー出力端子を備えています。下の図を参照して接続を行ってください。



むき出しにしたケーブルをねじります。



タブを押し下げ、ケーブルを差し込みます。タブを押し上げ、ケーブルが抜けないようにします。

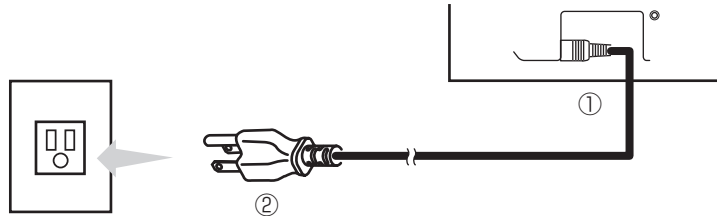
⚠注意

スピーカーを接続するときは、スピーカー側の端子と本機のスピーカー端子のプラス(+)とマイナス(-)を合わせてください。プラス(+)とマイナス(-)が合っていないと適正な音として聞こえません。

設置方法 (つづき)

電源コードの接続

機器の接続をすべて済ませた後で、最後に電源コードをつなぎます。



- ①電源コードを本機に接続する。
- ②電源コードのプラグをコンセントに差し込む。

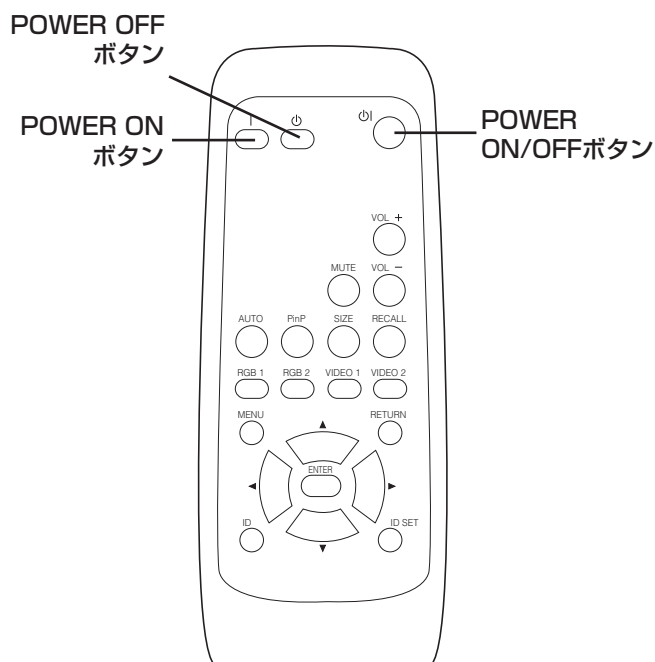
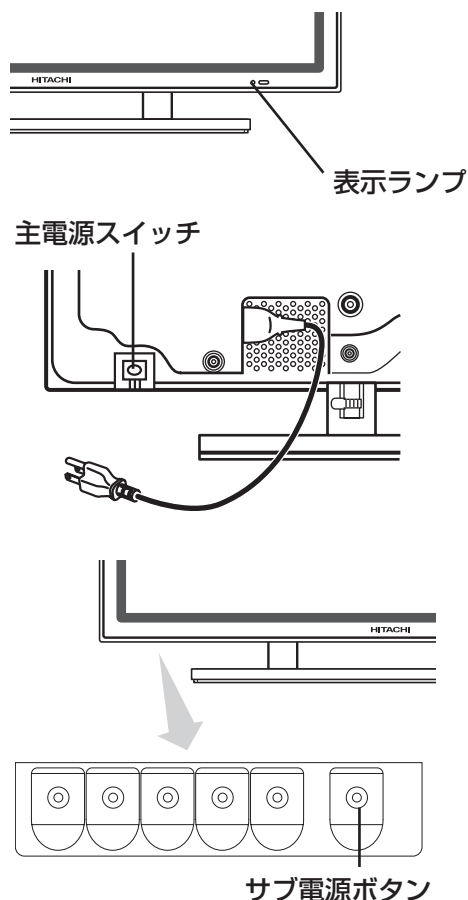
⚠ 注意

- 電源コードは必ず付属のものをお使いください。
- 電源電圧100V以外の電圧は使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 性能を維持するため、アース付きの三芯電源コードを使います。
- 電源コードを接続するときは、アース付きのコンセントに差し込み、コードが正しくアースされていることを確認してください。
- 電源プラグアダプターを使うときは、アース付きのコンセントに差し込み、アース線をしっかりと取り付けてください。

ビデオユニットの取り付けかた (オプション)

スピーカーユニットの取り付けかた (オプション)

オプションのビデオユニットおよびスピーカユニットの取り付けかたは、各取扱説明書を参照してください。



電源の入/切り

- モニター本体の電源をONにするには、モニター本体の主電源スイッチをONにしたあと、サブ電源ボタンかリモコンのPOWER ON/OFFボタンまたはPOWER ONボタンを押してください。
- モニター本体の電源をOFFにするには、モニター本体のサブ電源ボタンかリモコンのPOWER ON/OFFボタンまたはPOWER OFFボタンを押したあとに、モニター本体の主電源スイッチをOFFにしてください。
 ・通常のご使用時は、主電源スイッチをONにした状態で、サブ電源ボタンかリモコンのPOWER ON/OFFボタンでモニター本体の電源をON/OFFすることができます。

ランプ表示について

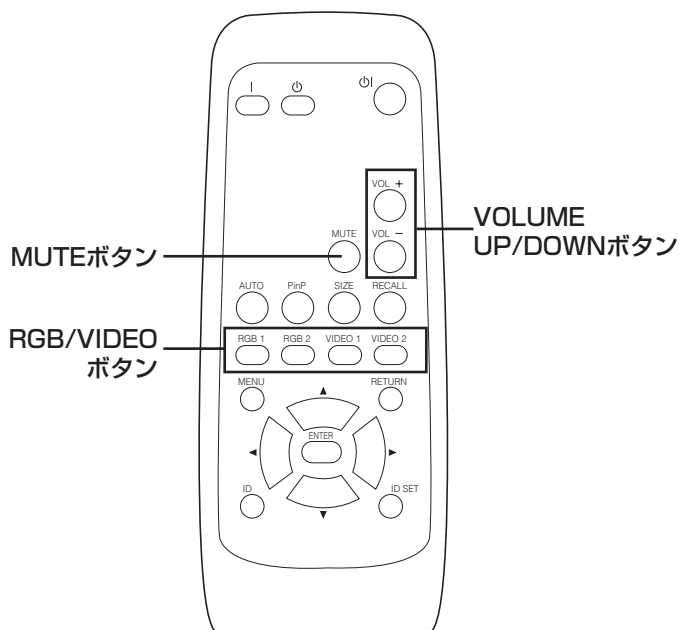
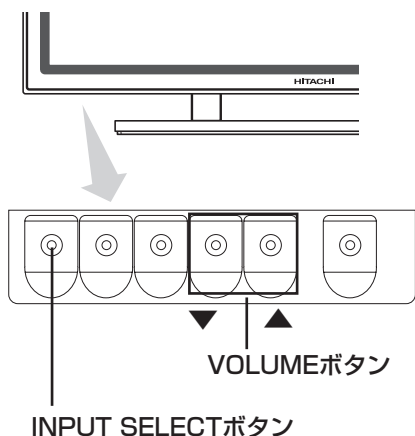
| 表示ランプ | 電源の状態 | 操 作 |
|-------|----------------|--|
| 無点灯 | OFF | 主電源スイッチOFF時 |
| 赤点灯 | OFF (スタンバイ) | 主電源スイッチON、リモコンのPOWER OFFボタンまたは前枠底面のコントロールパネルのサブ電源ボタンOFF時 |
| 緑点灯 | ON | 主電源スイッチON、リモコンのPOWER ONボタンまたは前枠底面のコントロールパネルのサブ電源ボタンON時 |
| 橙点灯 | OFF (スタンバイ) | 主電源スイッチON、リモコンのPOWER ONボタンまたは前枠底面のコントロールパネルのサブ電源ボタンON時 ただし、パワーセーブモードの状態 |

表示ランプが橙点灯したり画面に「NO SYNC SIGNAL」「POWER SAVE」、または「OUT OF FREQUENCY」のメッセージが表示された場合は、「パワーセービングシステム」[\[27\]](#)、「故障とまちがえやすい現象」[\[29\]](#)をご参照ください。

お守りください

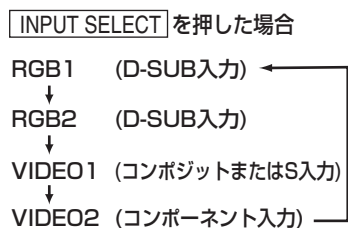
- 電源の頻繁なON/OFFのくり返しはおやめください。故障の原因となることがあります。
- 長時間で使用にならないときは、主電源スイッチをOFFにしてください。
- 本機が動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。モニター本体から離れるときは、モニター本体の主電源スイッチを切っておいてください。

操作方法 (つづき)



入力切換

- リモコンのRGB1、RGB2、VIDEO1またはVIDEO2のボタンを押すと、入力が切り換わります。
- モニター本体のINPUT SELECTボタンを押すと、RGB1→RGB2→VIDEO1→VIDEO2→RGB1の順に入力が切り換わります。



- ビデオユニットが未装着のときは、VIDEO1、VIDEO2には切り換わりません。
- RGB1およびRGB2に同一信号を入力された場合、PHASEが微妙にずれる場合がありますが故障ではありません。この場合は使用される機器の一方のリフレッシュレート（垂直周波数 **33**）を変更してください。

音量調節

オン スクリーン ディスプレイ システム を表示していない状態で、リモコンのVOLUMEボタンのVOL+、VOL-（またはモニター本体のVOLUMEボタン▲、▼ボタン）を押すと、音量を調節することができます。



- ボタンを押すと、調節状態をガイド表示します。
 - ・ガイド表示しているときにVOL+（または▲）ボタンを押すと音量が大きくなります。
 - ・ガイド表示しているときにVOL-（または▼）ボタンを押すと音量が小さくなります。
- オン スクリーン ディスプレイ システムで音量を調節することもできます。 **21**

音声ミュート（消音）

リモコンのMUTEボタンを押すと、音を一時的にMUTE VOLUMEレベルまで小さくすることができます。

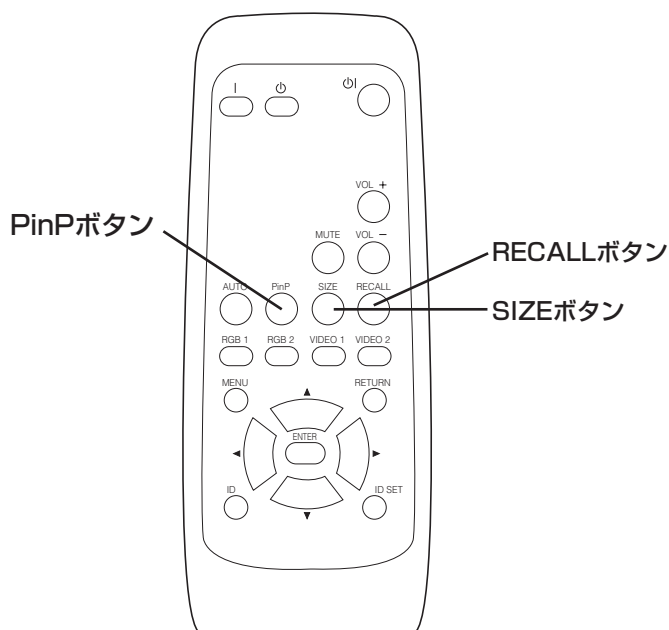
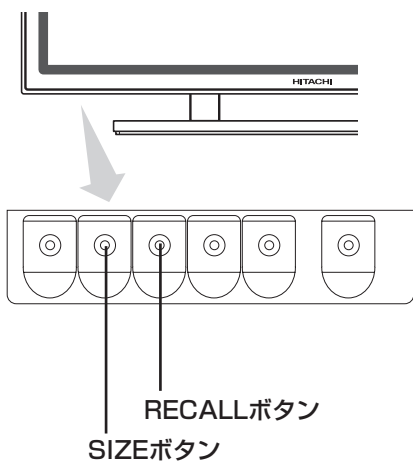


（表示の色がピンクに変わります。）

- ボタンを押すと、「MUTE」表示(ピンク色)と音量設定状態をガイド表示します。
 - ・消音状態のときにVOL-ボタンを押すと音量の設定を小さくすることができます。
 - ・消音状態のときにVOL+ボタンを押すと消音状態を解除します。
- オン スクリーン ディスプレイ システムで消音状態のときの音量設定を調節することもできます。 **21**

もう一度リモコンのMUTEボタンを押すと、消音状態が解除されVOLUME表示(水色)にかわり、音が出せません。

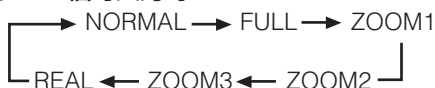
操作方法 (つづき)



サイズ切り換え

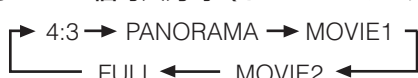
リモコンのSIZEボタンまたはモニター本体のSIZEボタンを押すたびに、画面の表示サイズ（または表示領域）が順次切り換わり、画面下部に状態を表示します。

●RGB信号入力時



・信号の種類によっては一部切り換えができない場合があります。

●VIDEO信号入力時（オプションのビデオユニット装着時）



・信号の種類によってはサイズ切り換えができなかったり、一部の切り換えができない場合があります。



2画面で表示させる

オプションのビデオユニット装着時、リモコンのPinPボタンを押すと、2画面を表示します。

RGB PC入力からP in Pモードにした場合

PinPボタンを1回押すと、2画面表示になります。

- ・SELECTボタンの◀/▶でスピーカーアイコンが左右に移動し、スピーカーアイコンのある方の映像の音声が出力されます。
- ・右図の状態からリモコンのVIDEO1, VIDEO2ボタンで子画面を選択することができます。
- ・再度PinPボタンを押すと、2画面表示を解除します。

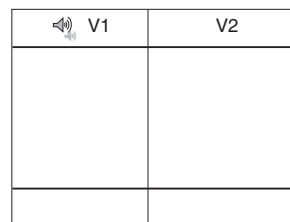


・V1：子画面のVIDEO入力信号を表示します。

VIDEO入力画面時からP in Pモードにした場合

PinPボタンを1回押すと、2画面表示になります。

- ・SELECTボタンの◀/▶でスピーカーアイコンが左右に移動し、スピーカーアイコンのある方の映像の音声が出力されます。
- ・再度、P in Pボタンを押すと、画面が大きくなります。
- ・もう一度、P in Pボタンを押すと、2画面表示を解除します。



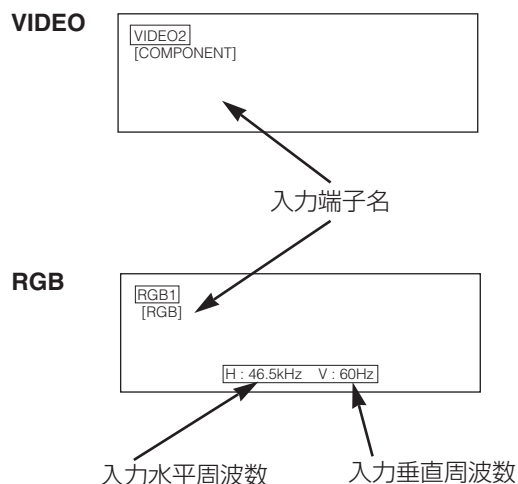
- ※・2画面表示時は、水平/垂直同期信号(またはビデオ信号)が入力されなくなっても、パワーセーブモードへは移行しません。
- ・2画面表示の状態の長時間放置は焼き付きの原因になりますのでご注意ください。

(27) 2画面表示表参照

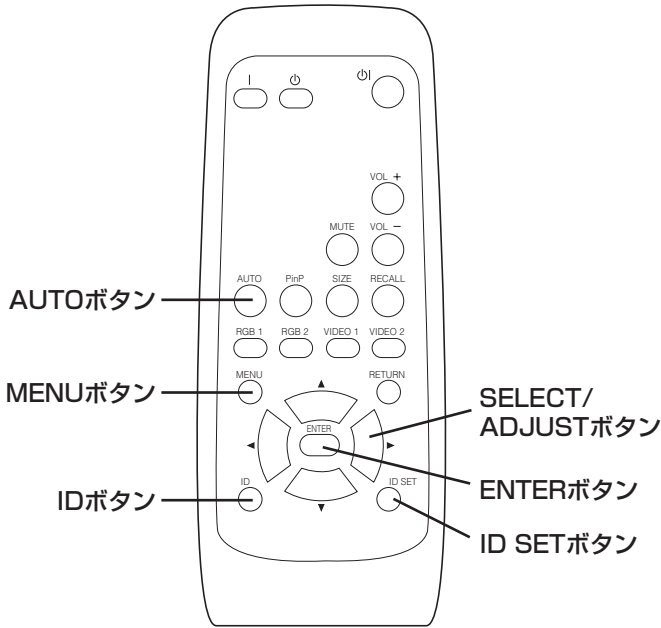
入力信号画面表示

リモコンのRECALLボタンを押すと、入力信号状態を画面に表示することができます。

●表示は約3秒で消えます。



操作方法 (つづき)



画面の位置やクロックを自動調整する

リモコンのAUTOボタンを押すことにより、自動的に映像に合った画面の位置やクロックに調整することができます。

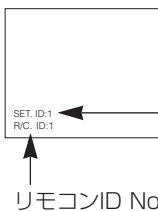
⚠ 注意

この調整は、各入力(RGB1またはRGB2)および各信号ごとに行なってください。

※信号によっては、最適に調整ができない場合があります。この場合は、DISPLAY MENUの項を参照の上、調整してください。

複数のモニターを個別に操作する (ID No)

リモコンのID No.を設定することで、最大7台までのモニターを個別にコントロールすることができます。IDボタンを押しながら、ID SETボタンを2秒以上押すと、リモコンID No.2(初期1)が設定されます。押し続けると数字が繰り返ります。(2...6→7→1→2)



IDボタンを押しながらID SETボタンを押すと、リモコンのID No.が確認できます。

モニターID No.

リモコンID No.

IDボタンを押しながら、リモコンの各ボタンを押すとIDリモコンとして動作し、リモコンID No.とモニターID No.が同じモニターのみ操作することができます。

- ・IDボタンを押さずに、リモコンの各ボタンを押したときは、通常のリモコンとして動作します。
- ・モニターは、**25**のOTHER MENUのID.Noで設定します。

メニュー画面の使いかた (オンスクリーン ディスプレイ システム)

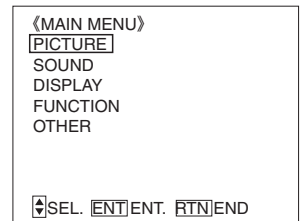
オンスクリーンディスプレイ言語は、切り換え可能です。言語切り換えを行う場合は、**25**のOTHERメニューを参照願います。

MENUボタンを押すと、調節用メニュー画面が表示され、SELECTボタン、ADJUSTボタンおよびENTERボタンを使って映像の調節や設定をすることができます。

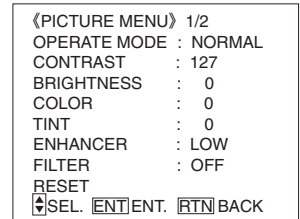
・調節項目や設定内容については**20**~**25**をご覧ください。

例：PICTURE画面の選びかた

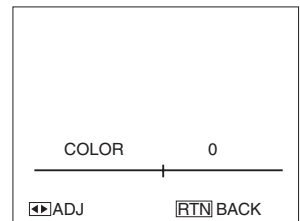
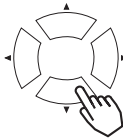
1.MENUボタンを押すとMAIN MENU画面が表示されます。



2.ENTERボタンを押すとPICTURE MENU画面が表示されます。(他の項目を選ぶときは、SELECTボタンの▲/▼で選択します。)



3.SELECTボタンの▲/▼で調節したい項目を選択し、ADJUSTボタンの◀/▶調節します。
[例/COLOR]

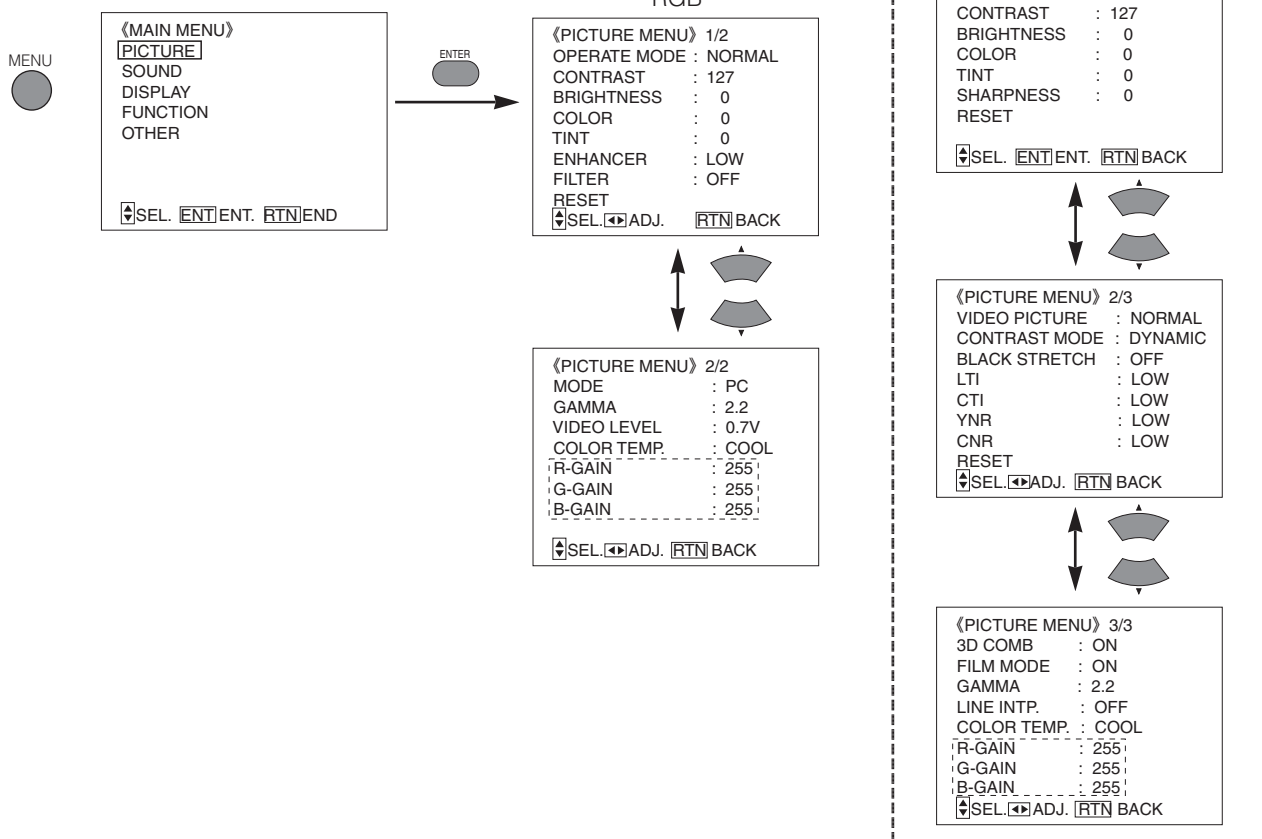


- ・RETURNボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。
- ・1分間入力操作がないときは、自動的に調節MENUの画面表示が解除されます。

操作方法 (つづき)

(オプションのビデオユニット挿入時)

PICTURE MENU



| 調節項目 | ◀ | ▶ | 設定のポイント |
|----------------------|--------------------------------------|----------------|--|
| OPERATE MODE (動作モード) | NORMAL ↔ LIFE EXTEN.1 ↔ LIFE EXTEN.2 | | 画面の明るさを制御することにより、消費電力を低減させたり、パネルの劣化を軽減することができます。消費電力の低減効果、パネル劣化軽減効果はLIFE EXTEN.2 > LIFE EXTEN.1 > NORMALとなります。 |
| CONTRAST (明るさ) | 明暗の差が小さくなる | 明暗の差が大きくなる | 周囲の明るさに合わせて見やすく。LIFE EXTEN.1, 2を選択したときは操作できません。 |
| BRIGHTNESS (黒レベル) | 黒が沈み、全体が暗くなる | 黒が浮いて、全体が明るくなる | 黒側がつぶれないように。 |
| COLOR (色の濃さ) | 色が薄くなる | 色が濃くなる | 好みの濃さに。やや薄めの方が自然です。 |
| TINT (色あい) | 赤が強く、緑が弱くなる | 緑が強く、赤が弱くなる | 肌色がきれいに見えるように。 |
| ENHANCER (エンハンサー) | OFF ↔ LOW ↔ MID ↔ HIGH | | より細い部分の鮮明さをお好みに合わせて設定します。 |
| FILTER (垂直フィルター) | OFFに設定 | ONに設定 | RGB信号のときだけ表示され、画面フリッカが気になるときに「ON」にします。 |
| RESET (標準) | | | ENTERボタンを押すと、工場出荷時の標準設定に戻すことができます。 |
| MODE (動作モード) | PC | MOVIE | パソコンで動画を見るときに「MOVIE」にします。 |
| GAMMA (ガンマ) | 2.2 | 2.8 | 通常は「2.2」にします。 |
| VIDEO LEVEL (入力レベル) | 0.7 | 1.0 | 通常は「0.7V」でご使用ください。白つぶれが激しいときに、「1.0V」にします。 |
| COLOR TEMP. (色温度) | COOL ↔ NORM ↔ WARM ↔ USER | | 通常「COOL」にします。 |
| R-GAIN (Rドライブ) | 赤が弱くなる | 赤が強くなる | COLOR TEMP.でUSERを選択した場合、この項目が表示され、色調を設定できます。 |
| G-GAIN (Gドライブ) | 緑が弱くなる | 緑が強くなる | |
| B-GAIN (Bドライブ) | 青が弱くなる | 青が強くなる | |

操作方法 (つづき)

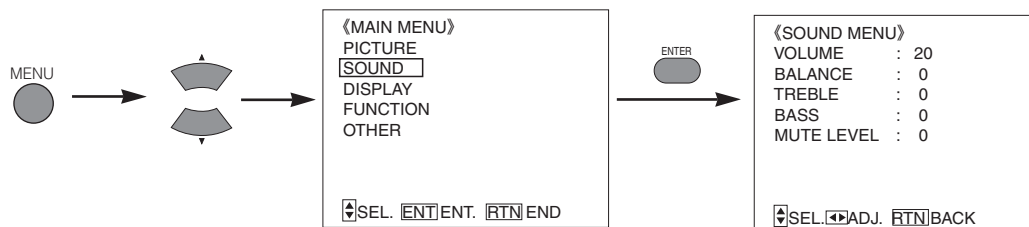
PICTURE MENU (つづき)

| 調節項目 | ◀ | ▶ | 設定のポイント |
|-------------------------|------------------------------------|------------|--|
| SHARPNESS (画質) | 画面がソフトになる | 画面がシャープになる | ふだんは中央で、柔らかい感じにしたいときには一側へ。 |
| VIDEO PICTURE (ビデオ入力画質) | NORM | SOFT | ビデオ、DVDなどで映像がギラギラしたり、ノイズが目立つ場合は、「SOFT」にします。通常は「NORM」でご使用ください。 |
| CONTRAST MODE (コントラスト) | DYNAMIC ↔ LINEAR ↔ AUTO ↑—————↑ | | 「DYNAMIC」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。 「LINEAR」：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。 「AUTO」：映像の明るい部分を検知して白つぶれの少ない自然な明るさに自動調節します。 |
| BLACK STRETCH (黒補正) | | | 黒レベル補正を調節できます。 |
| LTI | OFF ↔ LOW ↔ MID ↔ HIGH ↑—————↑ | | 輝度信号の鮮鋭度を調整できます。 |
| CTI | | | 色信号の鮮鋭度を調節できます。 |
| YNR | LOW ↔ HIGH ↔ OFF ↑—————↑ | | 輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。 |
| CNR | | | 色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。 |
| 3D COMB (3次元Y/C) | ONに設定 | OFFに設定 | ビデオなどの映像が不自然に見えるとき「OFF」にします。通常は「ON」でご使用ください。NTSCコンポジット信号入力時のみ有効です。コンポーネント信号(VIDEO2)の時は選択できません。 |
| FILM MODE (フィルムシアター) | OFFに設定 | ONに設定 | 「ON」：映画フィルム素材を自動的に検知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。通常は「ON」でご使用ください。 「OFF」：映像の切替り時が自然に見えないときは「OFF」にします。 |
| LINE INTP. (ライン補間) | OFFに設定 | ONに設定 | 立体ビデオディスクをご使用の場合は「ON」にします。通常は「OFF」でご使用ください。 |

日本語

：オプションのビデオカード挿入時使用できる機能です。

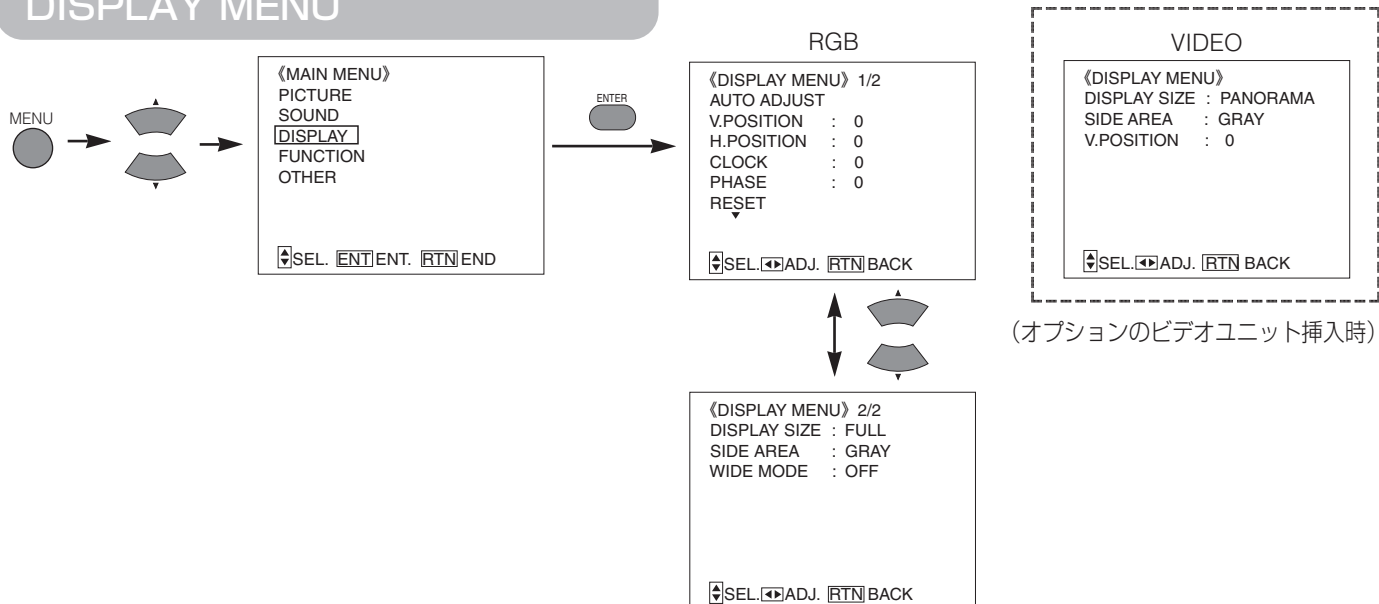
SOUND MENU (つづき)



| 調節項目 | ◀ | ▶ | 設定のポイント |
|---------------------|-----------------------------|------------------------------------|-------------------------|
| VOLUME (音量) | 音が小さくなる | 音が大きくなる | お好みの大きさにします。 |
| BALANCE (バランス) | 右側の音が抑えられる | 左側の音が抑えられる | お好みに合わせて調節します。 |
| TREBLE (高音) | 高音が抑えられる | 高音が強調される | |
| BASS (低音) | 低音が抑えられる | 低音が強調される | |
| MUTE LEVEL (ミュート音量) | MUTEボタンを押したときの音量が小さくなる。最小は0 | MUTEボタンを押したときの音量が大きくなる。最大は音量設定値の音量 | MUTEボタンを押したときの音量を設定します。 |

操作方法 (つづき)

DISPLAY MENU



| 調節項目 | | | 設定のポイント |
|--------------------------|------------------------------------|------------------------------|--|
| AUTO ADJUST* (自動調整) | ENTERボタンで自動調整を開始します | | V.POSITION、H.POSITION、CLOCK、PHASEを自動調整します。自動調整中は「ADJUSTMENT」と表示されます。 |
| V.POSITION (垂直位置) | 下へ移動する | 上へ移動する | 上下の表示位置を合せます。 |
| H.POSITION (水平位置) | 左へ移動する | 右へ移動する | 左側の表示位置を合せます。 |
| CLOCK (クロック) | ドットクロック周波数が低くなる (右側が縮む) | ドットクロック周波数が高くなる (右側が伸びる) | 縦方向の大きな縞がなくなるように調節します。 |
| PHASE (位相) | ドットクロック位相を遅らせる (左へ少しずれる。) | ドットクロック位相を進める (右へ少しずれる。) | 横方向の縞や文字のにじみが最小になるように調節します。 |
| RESET (標準) | ENTERボタンを押すと、工場出荷時の標準設定に戻すことができます。 | | |
| DISPLAY SIZE (画面サイズ) | RGB | | 「FULL」は画像を画面一杯に合せて出します。全体画像を把握するときに便利です。 |
| | VIDEO | | 画像ソフトのアスペクト (画像の横と縦の比) に合せて選択します。 |
| SIDE AREA (サイドエリア) | GRAYに設定 | BLACKに設定 | 4:3などのときに表示画面以外の部分の色を設定します。 |
| WIDE MODE** (W-VGA選択) | OFFを設定 | ONを設定 | WIDE VGAのみ表示します。 |
| V.POSITION (垂直位置) | 下へ移動する | 上へ移動する | PANORAMA/MOVIE 1/MOVIE 2のときに字幕などが欠けるときは垂直位置を調節してください。 |

* 信号によっては、自動調整で最適画面にならない場合があります。この場合は、MANUAL ADJUSTにより調節してください。
 * 1080/60i信号入力時は、AUTO ADJUST(自動調整)の表示は出ません。MANUAL ADJUSTより調節してください。
 ** WIDE MODEをONに設定した場合、表示領域は「FULL」になり、切り換えはできません。

操作方法 (つづき)

DISPLAY MENU (つづき)

●DISPLAY AREA選択時の表示概略図 (RGB入力)

| 解像度 | 全体表示 | 真円表示 | | | | |
|--------------------|------|--------|------|-------|-------|-------|
| 表示 | FULL | NORMAL | REAL | ZOOM1 | ZOOM2 | ZOOM3 |
| 640 X 480 (VGA) | | | | | | |
| 800 X 600 (SVGA) | | | | | | |
| 1024 X 768 (XGA) | | | | | | |
| 1280 X 1024 (SXGA) | | | | | | |
| 1600 X 1200 (UXGA) | | | | | | |
| | | | ※ | | | |

上記信号表示のため、圧縮 (間引き) ・拡大などの処理を行っています。このため、ZOOM(1~3)では表示内容によってはフリッカが目立つことがあります。このときは、FILTERをON () することにより、軽減することができます。

※REAL表示は信号により、表示しない場合があります。(VGA、W-VGAのみ)

お知らせ

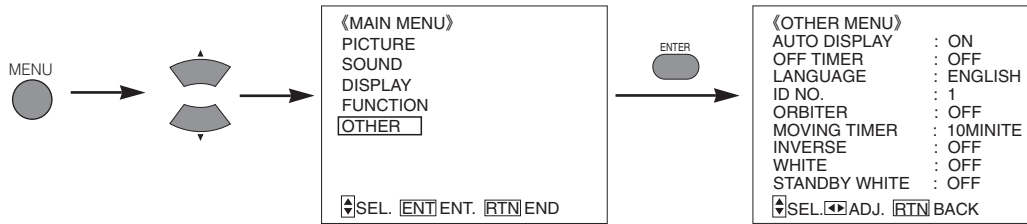
- コンポジット/S信号 (ビデオ1入力) およびコンポーネント (576i, 480p, 480i) 信号は全表示サイズ切り換えが可能です。
- コンポーネント(HD3:1035i, 1080i, 720p) 信号のときは表示サイズの切り換えはできません。

●DISPLAY SIZE選択時の表示概略 (オプションのビデオユニット挿入時、使用できる機能です。)

| こんなときは | 表示サイズの設定 | 入力信号 | 表示画面 | 備考 |
|---|-------------------|------|------|---|
| 16 : 9の画面に4 : 3映像を忠実に出す。 | 4 : 3 | | | 両サイドにブランクが生じます。 |
| 16 : 9の画面に4 : 3映像を、画面中央の縦横を等比率で拡大、両サイドはより拡大して出す。 | パノラマ PANORAMA. | | | |
| 4 : 3映像の中の16 : 9のピスタサイズの映像を16 : 9画面で忠実に再生。 | 映画1 MOVIE1 | | | ・このときの4 : 3映像をレターボックス映像と言います。 ・上下にブランクが多少残る場合があります。 |
| 4 : 3映像の中に21 : 9のシネマサイズの映像を16 : 9画面に垂直拡大して再生。 | 映画2 MOVIE2 | | | 上下にブランクが多少残る場合があります。 |
| 4 : 3映像に垂直サイズは標準で横圧縮(スクイーズ)※された映像を16 : 9画面で忠実に再生。 | フル FULL | | | ※アスペクト比(画面横 : 縦の比)16 : 9の画面を横方向に圧縮して4 : 3の画面に収めた映像信号です。 |

操作方法 (つづき)

OTHER MENU



| 調節項目 | ◀ | ▶ | 設定のポイント |
|--------------------------|--|------------------------------------|---|
| AUTO DISPLAY (自動表示) | ONに設定 入力切替時、信号変化時 に情報を表示する | OFFに設定 入力切替時、信号変化時 に情報を表示しない | 信号切り替えのときの表示がわずらわしいときは「OFF」 に設定します。 |
| OFF TIMER (オフタイマー) | OFF ↔ 30MIN ↔ 60MIN ↕ 120MIN ↔ 90MIN ↕ | | 指定した時間が経つと、自動的に電源をスタンバイ状態にする 機能です。 |
| LANGUAGE (言語) | ENGLISH ↔ DEUTSCH ↔ ITALIANO ↕ 日本語 ↔ ESPANOL ↔ FRANCAIS ↕ | | 出荷時はENGLISHになっています。 |
| ID NO. (IDナンバー) | 1 ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4 ↕ 7 ↔ 6 ↔ 5 ↕ | | モニター本体にID No.を付与し各モニターを別々にコント ロールすることができます。(最大7台コントロール可能) |
| ORBITER (画面移動) | OFFに設定 | ONに設定 | 焼付きを低減するために画像を自動的に移動します。移動時 間はMOVING TIMERで設定 (1~60分) します。 |
| MOVING TIMER (移動時間) | 時間間隔が短くなる | 時間間隔が大きくなる | |
| INVERSE (画面反転) | OFF ↔ ON ↔ 60MIN ↕ ↕ | | 通常はOFFモードに設定します。60MINを設定すると60 分後に電源待機状態になり、設定が解除されます。静止画を 長時間表示した後に、ONに設定して同じ静止画を表示する と「INVERSE」ON又は「WHITE」ONでパネルの焼付き を軽減します。入力信号がないと停止します。 |
| WHITE (白パターン) | | | |
| STANDBY WHITE (白画面待機) | OFF ↔ 15MIN ↔ 30MIN ↕ 120MIN ↔ 60MIN ↕ | | 静止画像など同じ絵柄の映像を長い時間表示した後など、画 面の焼付きを緩和するために映像信号の入力が無くなった場 合、全面に白パターンを一定時間表示させる機能です。 (ON/OFF設定可能) 白パターン表示中も、映像信号を入力することで、映像表示 状態に復帰します。 白パターン表示時間はOFF、15、30、60、120分の5モ ードを選択できます。 設定時間経過後は通常のパワーセーブモードになります。 例えば、 STANDBY WHITE : 60MIN と設定しておくとも60分間、全面に白パターン表示してか らパワーセーブモードになります。 |

日本語

その他の機能について

自動ストア

調節した状態は調節終了後、約1秒で下表に従って自動的に登録されます。

| メニュー | 表示 | 登録条件 |
|------------------|--------------------|----------------|
| PICTURE | OPERATE MODE | 1組登録できます。 |
| SOUND | VIDEO LEVEL | |
| | 3D COMB | |
| | VOLUME | |
| DISPLAY FUNCTION | BALANCE | |
| | TREBLE | |
| | BASS | |
| | MUTE LEVEL | |
| OTHER | SIDE AREA | |
| | RGB1 SIGNAL | |
| | RGB2 SIGNAL | |
| | COMPONENT1 | |
| | COMPONENT2 | |
| | COMPONENT (VIDEO2) | |
| PICTURE | COLOR SYSTEM | 各入力切替毎に登録できます。 |
| | AUTO DISPLAY | |
| | LANGUAGE | |
| | ID NO. | |
| | ORBITER | |
| | MOVING TIMER | |
| | INVERSE | |
| DISPLAY | WHITE | |
| PICTURE | CONTRAST | 各入力切替毎に登録できます。 |
| | BRIGHTNESS | |
| | COLOR | |
| | TINT | |
| | GAMMA | |
| | COLOR TEMP. | |
| DISPLAY | CONTRAST MODE | 各入力切替毎に登録できます。 |
| | FILM MODE | |
| | DISPLAY SIZE | |

| メニュー | 表示 | 登録条件 |
|------------------|------------------|--------------------------------|
| PICTURE | SHARPNESS | ビデオ信号入力時、各入力切替毎に登録できます。 |
| PICTURE | VIDEO PICTURE | |
| | BLACK STRETCH | |
| | LT1 | |
| | CT1 | |
| YNR | 信号モード毎に1組登録できます。 | |
| CNR | | |
| DISPLAY | | V.POSITION |
| DISPLAY FUNCTION | | H.POSITION |
| | | CLOCK |
| | PHASE | |
| PICTURE | ENHANCER | RGB1、RGB2入力毎（RGBモード）に設定登録できます。 |
| | FILTER | |
| DISPLAY FUNCTION | MODE | |
| | WIDE MODE | |
| | RGB1 SIGNAL | |
| | RGB2 SIGNAL | |
| PICTURE | COMPONENT1 | RGBで1組、VIDEOで1組登録できます。 |
| | COMPONENT2 | |
| PICTURE | R-GAIN | RGBで1組、VIDEOで1組登録できます。 |
| | G-GAIN | |
| | B-GAIN | |

- 前回の登録内容は失われます。
- 信号モードは、水平/垂直同期周波数と同期信号極性によって判別されます。これらの全ての要素が同じか類似している場合は、異なる信号であっても、同一の信号として扱われることがあります。

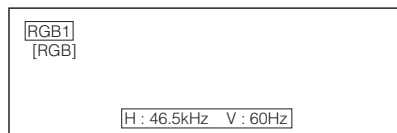
■：オプションのビデオユニット装着時

信号チェック

入力信号状態が変わると、その状態を画面表示します。

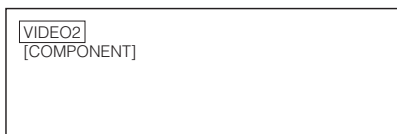
| 状態 | 表示 | 対処 |
|--|---|-------------------------------------|
| AUTO DISPLAYをONに設定し、入力信号を切替えたとき、またはRECALLボタンを押したとき | 入力端子と水平と垂直の周波数をガイド表示します。 | — |
| 同期信号が検出できなかったとき | <ul style="list-style-type: none"> ・「NO SYNC SIGNAL」 ・「POWER SAVE」とガイドを表示します(約5秒間)。 ・同期信号が検出できない状態が継続すると電源の表示ランプがオレンジ色になりし、パワーセーブ・モードに移行します。 | パソコンの電源スイッチやパソコンの接続状態をもう一度確認してください。 |
| 入力信号がモニター本体の仕様に合わないか、不安定な状態であるとき | 「OUT OF FREQUENCY」とガイド表示します。 | 入力信号の仕様をもう一度確認してください。 32 ~ 34 |

RGB



VIDEO

(オプションのビデオカード装着時)



その他の機能について (つづき)

パワーセービングシステム

RGB入力選択時

- 本機は国際エネルギープログラムのパワーセービング要求に対応しています。本機をDPMS対応のコンピューターに接続して使用すると、コンピューター未使用時にはパワーセーブ(オフ)モードが自動的に設定されて、本機の消費電力を節減することができます。

| | | | | | |
|---------|----|-----------------|----------------|---|---|
| RGB同期信号 | 水平 | 有 | 無 | 有 | 無 |
| | 垂直 | 有 | 有 | 無 | 無 |
| 映像信号 | | アクティブ (通常表示) | ブランク (映像無し) | | |
| 動作モード | | オン | オフ | | |
| 表示ランプ | | 緑色点灯 | 橙点灯 | | |
| 消費電力 | | 370W(標準) | 1W以下 (AC100V時) | | |

ビデオ入力選択時 (オプションのビデオカード装着時)

- ビデオ入力信号が無いときは、パワーセービングシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。

| | | |
|-------|--------------|----------------|
| ビデオ信号 | 有 | 無 |
| 動作モード | オン | オフ |
| 画面の表示 | アクティブ (通常表示) | ブランク (映像無し) |
| 表示ランプ | 緑色点灯 | 橙色点灯 |
| 消費電力 | 370W(標準) | 1W以下 (AC100V時) |

動作状態に戻すには

- パソコンを動作させるか、本体のINPUT SELECTボタンまたはリモコンのRGB/VIDEOボタンを押します。
- ※2画面表示時は、たとえ水平/垂直同期信号(またはビデオ信号)が入力されなくなってもパワーセーブモードへは移行しません。

2画面表示表

| 左画面 | 右画面 (子画面) | RGB1 PC入力 | RGB2 PC入力 | RGB1 コンポーネント | RGB2 コンポーネント | VIDEO1 (RGB VIDEO) | VIDEO2 | 備考 |
|-----------------------|-----------|--------------|--------------|-----------------|-----------------|-----------------------|----------|---------|
| RGB1 PC入力 | | | × | | × | ○ | ○ | PCウインドウ |
| RGB2 PC入力 | | × | | × | | ○ | ○ | PCウインドウ |
| RGB1 コンポーネント | | | × | | × | ○ | ○ | 2画面 |
| RGB2 コンポーネント | | × | | × | | ○ | ○ | 2画面 |
| VIDEO1 (RGB VIDEO) | | × | × | × | × | | ○ (×) | 2画面 |
| VIDEO2 | | × | × | × | × | ○ | | 2画面 |

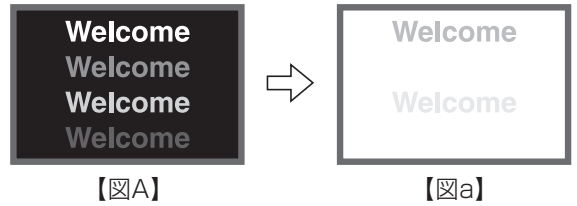
プラズマディスプレイの焼き付きについて

プラズマディスプレイはご使用方法によっては、パネルが焼き付いてしまう特性があります。以下に焼き付きに関する特性、効果的なご使用方法を記載します。

プラズマパネルの焼き付き特性について

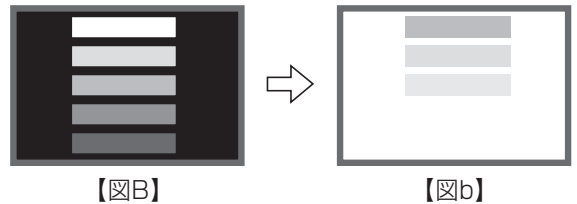
プラズマパネルの焼き付き現象とは、局部的な文字・図形表示による局部蛍光体劣化で生じるものです。

例えば、右図Aの様な文字映像を長時間表示し続けた場合、文字表示部分の蛍光体（赤、緑、青）のみが劣化進行するため、図aの様に全面白映像などを表示した際に、それまで表示していた文字の跡が色差となって目に見えてしまうものであり、決して蛍光体が焼け焦げて生じるものではありません。



■映像焼き付きの度合いは、表示される文字・図形の輝度(明るさ)と、表示時間に比例します。

- 蛍光体の劣化は、表示する文字・図形の輝度が高いほど進行する傾向にあり、図Bのように明るさの異なる図形映像を長時間表示し続けた場合、図bのように、高輝度(明るい)図形を表示していた箇所ほど映像跡が目立ちやすくなります。



※本書記載の焼き付きイメージ図は、説明の為に誇張して有り、実際の見え方は、ご使用时间・明るさ等により異なります。

焼き付きの発生を軽減させるための方法

- プラズマモニターの“CONTRAST” “BRIGHTNESS” 設定は可能な限り下げる。
本機には画面の明るさを抑制し、パネルの劣化を軽減する機能があります。
この設定により焼き付きの発生を軽減することができます。
(20 に示すOPERATE MODE (LIFE EXTEN.1またはLIFE EXTEN.2) 参照)
- プラズマモニターの“INVERSE”または“WHITE”表示を行う。
静止画像など同じ絵柄の映像を長い時間表示した場合には、表示終了後1～2時間ほど色反転または全面白映像を表示することにより発生を軽減することができます。
(25 に示すOTHER MENUのINVERSEおよびWHITEにて設定できます。)
- 動画を併用する。
動画映像の場合、画面全体の蛍光体劣化が比較的均一に進むため、局所的な焼き付きの発生を抑えることができます。DVDなどの動画映像を交えながらご使用して頂くことをお勧めします。
*2画面表示の状態での長時間放置は焼き付きの原因となりますので、ご注意願います。
*TV放送では、映像の左右や上下がカットされた放送や、画面の同一個所に放送局名や時間表示を長時間表示しつづけることが有り、その部分が焼き付きとなることが予想されますので、ご注意願います。

お知らせ

■面欠点について

プラズマパネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点(光らない点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■残像について

静止画を短時間表示し、映像内容が変わったときに前の静止画像が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。

■パネル表面について

プラズマパネルは、パネル内部で放電を起こすことにより映像を表示しています。そのため、パネルの表面温度が高くなる場合があります。




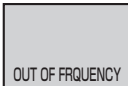

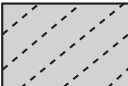



また、プラズマパネルは、微細加工したガラスです。パネルの前面には強化ガラス製のフィルターを取り付けていますが、ガラスが破損する恐れがありますので強い衝撃は与えないでください。

故障かな…と思ったら

故障とまちがえやすい現象

症状に応じて以下の確認を行ってください。症状が改善されない場合はお買い上げの販売店へご連絡ください。

警告
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

| 症状 | 確認内容 | 参考頁 |
|---|--|----------------------|
| 画面表示があらわれず、電源スイッチの表示ランプが消えている場合。  | <ul style="list-style-type: none"> 電源コードの接続状態を確認してください。 電源スイッチを押してみてください。 | 15 16 |
| <ul style="list-style-type: none"> 「NO SYNC SIGNAL」および「POWER SAVE」のメッセージが表示された場合。  画面表示があらわれず、電源スイッチの表示ランプが橙に点灯している場合。  | <p>同期信号が検出できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 信号ケーブルの接続状態を確認してください。 コンピューター、映像機器などのスイッチがONになっていることを確認してください。 コンピューターがパワーセーブモードになっていないか確認してください。 入力切換が接続端子と一致していることを確認してください。 | 13 14 |
| 「OUT OF FREQUENCY」のメッセージが表示された場合。  | <p>入力信号が正常受信できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入力信号がモニター本体の仕様に合っていることを確認してください。 信号ケーブルの接続状態を確認してください。 | 13 14 33 34 |
| 電源スイッチの表示ランプが正常に点灯しているのに、画面表示があらわれない場合。  | <ul style="list-style-type: none"> コントラスト、ブライトネスの調節状態を確認してください。(＋調節してみる。) 信号ケーブルの接続状態を確認してください。 | 20 |
| <ul style="list-style-type: none"> 画面がななめに流れる場合。  画面全体に文字列を表示すると、縦縞がはいり、画面縦列の文字がにじんで表示される場合。  | <p>ドットクロック周波数とドットクロック位相を調節してください。(ドットクロック周波数を調節後、ドットクロック位相を調節してください。)</p> <p>(RGB入力時)</p> | 31 |
| <ul style="list-style-type: none"> 画面全体に文字列を表示すると、画面全体の文字がにじんで表示される場合。  細かい模様を表示させたときに画面がちらつく場合。  | <p>ドットクロック位相を調節して、最もくっきり見えるようにしてください。</p> <p>(RGB入力時)</p> | 31 |
| リモコンで操作できない場合。 | <ul style="list-style-type: none"> リモコンの乾電池のが逆に入っていないか確認してください。 リモコンの乾電池の寿命がなくなっていないか確認してください。 | 11 |
| VTRの特殊再生(早送り、早戻し)時に画面が暗くなり、映像が見えなくなる。 | <ul style="list-style-type: none"> 480iなどのコンポーネント出力のVTR接続した場合に発生する場合があります。 <p>故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。発生した場合は、コンポジット出力または、S1(またはS2)出力に変更してご使用下さい。</p> | - |

故障かな…と思ったら (つづき)

| 症状 | 確認内容 | 参考頁 |
|---|---|-----|
| フリッカにより横線が上下に振動している。 (パソコン信号入力時) | パソコンの垂直周波数が85Hz未満の場合は、周波数を高くしてみてください(上限85Hz)。現象が軽減される場合があります。FILTER ONIにしてみてください。ただしこの場合、垂直解像度が低下します。 | 20 |
| 表示パネルの表面温度が高い。 | プラズマディスプレイパネルは、内部で放電を起こすことにより、蛍光体を発光させています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。 | — |
| 画面上に周囲と異なる点(※)がある。 ※：光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など。 | プラズマディスプレイパネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。 | — |
| 画面の内容により、縦状のノイズが出る。 | プラズマディスプレイパネルは、放電によって蛍光体を発光させるため、画面の内容によっては、誤点灯のためまれに縦状のノイズが出る場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。 | — |
| FULL表示画面で粗い横筋が見える。 (パソコン信号入力時) | 目の錯覚により見える場合があります。PHASE調節により横筋を軽減することができます。 | — |
| ファンモーター音が大きい。 | 本機は温度コントロールされたファンモーターを使用して、本体内部の温度を下げています。周囲温度が高くなるとファンが回り始めたり回転数が大きくなりモーター音が大きくなりますが、故障ではありません。 | — |
| モニターの上部が熱い。 | 本機のモニターは、長時間使用した時などに、モニター上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。 | — |
| 文字等の太さが不均一に表示される。 | 垂直解像度512ラインを超える画像を表示すると、文字や野線等の太さが不均一になる場合がありますが、故障ではありません。 | — |

故障かな…と思ったら (つづき)

正常に表示しない場合の対処方法

使用するシステム装置によって、表示画面が適正でない場合があります。このような時は必ず以下の調節を行ってください。

| | |
|------|---|
| 症状1 | 画面全体に文字を表示すると縦縞がはいり、一部の文字がにじんで表示される (画面1) |
| 例 | |
| 調節方法 | <p>1) リモコンのAUTOボタンを押してください。</p> <p>AUTO ADJUSTで調節できないときは</p> <p>2) MENUボタンを押してください。MAIN MENUが表示されます。</p> <p>3) SELECTボタンのマキーを押して、DISPLAYを選択します。</p> <p>4) ENTERボタンを押してください。DISPLAY MENUが表示されます。</p> <p>5) マキーを押して、CLOCKを選択します。 (CLOCKの調節は、文字などの細かいパターンか、縦縞パターンを画面全体に表示して行ってください。)</p> <p>6) ▷または◁キーを押して、文字が画面全体で均等に見えるところを探してください。</p> <p>7) 画面全体で文字がにじんで見える場合は、症状2の調節を行ってください。</p> |

●CLOCK調節中に画面が一瞬乱れることがあります。故障ではありません。

日本語

| | |
|------|--|
| 症状2 | 画面全体に文字を表示すると画面全部の文字がにじんで表示される (画面2) 細かい模様を表示させた時に画面がちらちらする (画面3) |
| 例 | |
| 調節方法 | <p>1) リモコンのAUTOボタンを押してください。</p> <p>AUTO ADJUSTで調節できないときは</p> <p>2) MENUボタンを押してください。MAIN MENUが表示されます。</p> <p>3) SELECTボタンのマキーを押して、DISPLAYを選択します。</p> <p>4) ENTERボタンを押してください。DISPLAY MENUが表示されます。</p> <p>5) マキーを押して、PHASEを選択します。 (PHASEの調節は、文字などの細かいパターンか、縦縞パターンを画面全体に表示して行ってください。)</p> <p>6) ▷または◁キーを押して、文字が画面全体できれいなところを探してください。</p> <p>6) ▷または◁キーを押して、画面がちらつかないところを探してください。</p> |

製品仕様

本仕様およびデザインは、予告なく変更することがあります。

| | | | |
|--------|-------------------------------------|---|---|
| パネル | 表示寸法 | 約42インチ (水平922mm, 垂直522mm, 対角1,059mm) | |
| | 表示ドット数 | 水平1024×垂直1024 | |
| 入力信号 | 入力端子 | RGB入力 | VIDEO入力* |
| | | RGB 2入力端子(D-SUB15ピン)×2 RGB音声2入力端子(3.5mmステレオミニジャック)×2 | ビデオ1映像入力端子 (RCA) ビデオ1音声入力端子 (右) (左) (RCA) ビデオ1S映像入力端子 (S) ビデオ2映像入力端子 (Y) (P _B /C _B) (P _R /C _R) (RCA) ビデオ2音声入力端子 (右) (左) (RCA) |
| | 映像信号 | 0.7V/1.0Vp-p、アナログRGB(推奨信号) 1080/60i, 1080/50i | ビデオ1入力 NTSC, NTSC-4.43, M-PAL, PAL60, PAL, N-PAL, SECAM ビデオ2入力 480/60i, 480/60p, 720/60p, 576/50p, 576/50i, 1080/50i, 1080/60i, 1035/60i (ハイビジョン) |
| | 同期信号 | H/Vセパレート, TTLレベル [2KΩ] H/Vコンポジット, TTLレベル [2KΩ] Sync on Green, 0.3Vp-p [75Ω] | — — — |
| 映像出力信号 | — | | ビデオ1入力のスルー出力(RCA) |
| 推奨信号 | 31モード 33 | 16モード 34 | |
| 音声出力端子 | 10W+10W (6Ω) | | |
| 電源 | AC100V, 50Hz/60Hz 消費電力370W | | |
| 外形寸法 | 幅1,030×高さ636×奥行89(mm) (スタンドなど含まず) | | |
| 質量 | 31kg (スタンドを含まず) 35kg (オプションスタンド装着時) | | |
| 環境条件 | 温度 | 使用時: 5℃~35℃ 保存時: 0℃~40℃ | |
| | 湿度 | 使用時: 20%~80% 保存時: 20%~90% (結露なきこと) | |

●最適画質状態になるまでの所要時間は30分以上です。

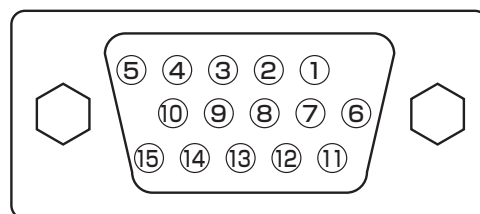
※別売のビデオユニット装着時

信号入力

●RGB端子 (D-SUB15ピンコネクター)

| ピンNo. | 入力信号 |
|-------|--|
| 1 | R.video (P _R /C _R) |
| 2 | G.videoまたはSYNC.on Green (Y) |
| 3 | B.video (P _B /C _B) |
| 4 | NC |
| 5 | NC |
| 6 | R.GND (P _R /C _R , GND) |
| 7 | G.GND (Y, GND) |
| 8 | B.GND (P _B /C _B , GND) |
| 9 | NC |
| 10 | GND |
| 11 | NC |
| 12 | [SDA] |
| 13 | H.sync.またはH/V composite sync |
| 14 | V.sync. [V.CLK] |
| 15 | [SCL] |

NC:No Connection (未接続)
()内RGBコンポーネント時



●グラフィックボードなどによって複数種の同期信号が入力された場合、本機では下表の優先順位で信号を自動選択します。

| 同期信号の種類 | 優先順位 |
|---------------------|------|
| H/V separate sync. | 1 |
| H/V composite sync. | 2 |
| sync.on Green * | 3 |

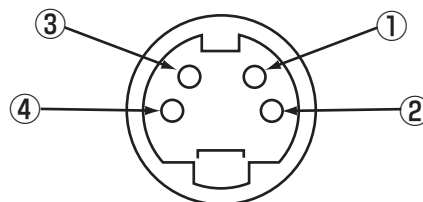
*次頁に示す推奨信号であっても正しく表示できないことがあります。その場合は、H/V Separate sync, H/V composite sync でご使用ください。

製品仕様 (つづき)

信号入力 (つづき)

●S-INPUTコネクターピン仕様

| ピン | 信号名 |
|------|-------|
| 1 | Y |
| 2 | Y-GND |
| 3 | C |
| 4 | C-GND |
| フレーム | GND |



推奨信号一覧

本機では、以下を推奨します。

●RGB入力時 (RGB1またはRGB2入力)

| No. | 信号モード | | | 水平周波数 (kHz) | ドットクロック周波数 (MHz) | 備考 |
|-----|-------------|-------------|------------|-------------|------------------|---------------|
| | 信号名 | 解像度 | 垂直周波数 (Hz) | | | |
| 1 | VGA | 640 X 400 | 70.08 | 31.47 | 25.18 | |
| 2 | | 640 X 480 | 59.94 | 31.47 | 25.18 | |
| 3 | W-VGA | 864 X 480 | 59.94 | 31.47 | 34.24 | *WIDE MODEに対応 |
| 4 | VESA | 640 X 480 | 72.81 | 37.86 | 31.50 | |
| 5 | | 640 X 480 | 75.00 | 37.50 | 31.50 | |
| 6 | | 640 X 480 | 85.01 | 43.27 | 36.00 | |
| 7 | | 800 X 600 | 56.25 | 35.16 | 36.00 | |
| 8 | | 800 X 600 | 60.32 | 37.88 | 40.00 | |
| 9 | | 800 X 600 | 72.19 | 48.08 | 50.00 | |
| 10 | | 800 X 600 | 75.00 | 46.88 | 49.50 | |
| 11 | | 800 X 600 | 85.06 | 53.67 | 56.25 | |
| 12 | | 1024 X 768 | 60.00 | 48.36 | 65.00 | |
| 13 | | 1024 X 768 | 70.07 | 56.48 | 75.00 | |
| 14 | | 1024 X 768 | 75.03 | 60.02 | 78.75 | |
| 15 | | 1024 X 768 | 85.00 | 68.68 | 94.50 | |
| 16 | | 1152 X 864 | 75.00 | 67.50 | 108.00 | |
| 17 | | 1280 X 1024 | 60.02 | 63.98 | 108.00 | |
| 18 | | 1280 X 1024 | 75.03 | 79.98 | 135.00 | |
| 19 | | 1280 X 1024 | 85.02 | 91.15 | 157.50 | |
| 20 | | 1600 X 1200 | 60.00 | 75.00 | 162.00 | |
| 21 | | 1600 X 1200 | 75.00 | 93.75 | 202.50 | |
| 22 | 1600 X 1200 | 85.00 | 106.25 | 229.50 | | |
| 23 | Macintosh | 640 X 480 | 66.67 | 35.00 | 30.24 | |
| 24 | | 832 X 624 | 74.55 | 49.72 | 57.28 | |
| 25 | | 1024 X 768 | 74.93 | 60.24 | 80.00 | |
| 26 | | 1152 X 870 | 75.06 | 68.68 | 100.00 | |
| 27 | 1080 / 60i | 1080i | 60.00 | 33.75 | 74.25 | H/Vセパレート同期時のみ |
| 28 | 1080 / 50i | 1080i | 50.00 | 28.13 | 74.25 | |
| 29 | 720P | 720P | 60.00 | 45.00 | 74.25 | |
| 30 | W-XGA | 1280 X 768 | 59.833 | 47.986 | 81.00 | |
| 31 | | 1280 X 768 | 69.997 | 56.137 | 94.760 | |

製品仕様 (つづき)

推奨信号一覧 (つづき)

●コンポジット/S入力時 (ビデオ1入力) (オプションのビデオユニット挿入時)

| No. | 信号モード | | | 水平周波数 (kHz) | ドットクロック 周波数(MHz) | 備 考 |
|-----|--------------------------------------|-----|-----------|----------------|---------------------|-----|
| | 信号名 | 解像度 | 垂直周波数(Hz) | | | |
| 1 | NTSC NTSC-4.43 M-PAL PAL 60 | 525 | 59.94 | 15.73 | — | |
| 2 | PAL N-PAL SECAM | 625 | 50.00 | 15.63 | — | |

●コンポーネント入力時 (ビデオ2入力またはRGB入力でコンポーネントに切替えた時) (オプションのビデオユニット挿入時)

| No. | 信号モード | | | 水平周波数 (kHz) | ドットクロック 周波数(MHz) | 備 考 |
|-----|----------|------|-----------|----------------|---------------------|-----|
| | 信号名 | 解像度 | 垂直周波数(Hz) | | | |
| 1 | 480/60i | 480 | 59.94 | 15.73 | — | |
| 2 | 576/50i | 576 | 50.00 | 15.63 | — | |
| 3 | 576/50p | 576 | 50.00 | 31.26 | — | |
| 4 | 480/60p | 480 | 59.94 | 31.47 | — | |
| 5 | 720/60p | 720 | 59.94 | 44.96 | — | |
| 6 | 1080/50i | 1080 | 50.00 | 28.13 | — | |
| 7 | 1080/60i | 1080 | 60.00 | 33.75 | — | |
| 8 | 1035/60i | 1035 | 60.00 | 33.75 | — | |

●RGBビデオ入力時 (欧州のSCART信号に対応) (オプションのビデオユニット挿入時)

| No. | 信号モード | | | 水平周波数 (kHz) | ドットクロック 周波数(MHz) | 備 考 |
|-----|-------|-------------|----------------|------------------|---------------------|------|
| | 信号名 | 解像度 | 垂直周波数(Hz) | | | |
| 1 | SCART | NTSC PAL | 59.94 50.00 | 15.734 15.625 | — | 欧州標準 |

- 使用するビデオボードや接続ケーブルにより、正しく表示できないことがあります。
この際には必ずH.POSITION, V.POSITION, CLOCK, PHASEを調節してください。
- 垂直周波数85Hz以上の信号を入力したとき、動画像が正しく表示できないことがあります。
- 本機では、水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性、および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。
これら全ての要素が同じかきわめて似ている場合には、異なる信号であっても同一の信号として扱われる場合がありますのでご注意ください。
- 垂直解像度512ラインを超える画像をFULL表示 (縮小表示) すると、横線が間引かれることがあります。

アフターサービスについて

- よりよいコンディションを長く持続するためには、定期的なメンテナンスが必要です。ぜひ「保守サービス契約」をご利用ください。
- ご使用方法のご相談や修理のご依頼などは、お買い上げの販売店が承ります。購入店名や電話番号、製品の形名などをメモしておくとき便利です。

購入店名： _____

電話： _____ () _____ 購入年月： _____ 年 月 日

品名： 日立プラズマディスプレイ 形名： _____

製造番号： _____

(製品の後面に表示されています。)

- 転居やご贈答品などで購入店に修理を依頼できない場合は、下記のサービス会社の窓口にご相談ください。

| | | |
|-------|--|--------------------------------------|
| 東日本地域 | (株) 日立情映テック システムサービス課 横浜市戸塚区吉田町292番地 | TEL：045-866-6261 FAX：045-865-9774 |
| 西日本地域 | (株) 日立情映テック 関西サービスステーション 大阪市此花区西九条1-28-13 (日立物流第3ビル) | TEL：06-6462-8486 FAX：06-6462-8494 |

日本語

株式会社 日立製作所

デジタルメディア事業部
ブロードバンド機器本部
商品企画部

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地
(045) 866-6302

HITACHI

**Hitachi America, Ltd.
Home Electronics Division
1855 Dornoch Court San Diego, CA 92154-9967
Tel:+1-800-HITACHI (1-800-448-2244)**

**Hitachi Australia Ltd.
Level 3, 82 Waterloo Road, North Ryde N.S.W. 2113
Tel:+61(02)9888-4100
Fax:+61(02)9888-4144**

**Hitachi Home Electronics Asia (S)Pte. Ltd.
16 Collyer Quay, #20-00 Hitachi Tower, Singapore
049318
Tel:(65)6536-2520
Fax:(65)6536-2521**

**HITACHI (HONG KONG) LIMITED
18/F., Ever Gain Centre, 28 On Muk Street,
Shatin, N.T. Hong kong.
Tel:(852)2113 8883
Fax:(852)2780 4178**